

会長のページ 日医新執行部に期待する	河野 雅行	3
日州医談 ジェネリック医薬品の供給不足について	小牧 斎	4
随 筆 あなたできますか？	森 憲正	6
エコー・リレー (565)	高橋 稔之, 義川剛太郎	9
メディアの目 「統合・再編で病院存続」を強みに	舟木 靖	10
身近なお困りごと相談室		11
国公立病院だより 県立宮崎病院	嶋本 富博	18
宮崎大学医学部だより (臨床腫瘍科)	細川 歩	20
部会だより (病院部会・医療法人部会)	池井 義彦	21
診療メモ 画像診断とAI	東 美菜子	62
宮大医学部学生のページ 部活動紹介 ～剣道部～	鍛治川雄登	64

あなたできますか？ (令和3年度医師国家試験問題より)		8
宮崎県感染症発生動向		12
各郡市医師会だより (延岡市医師会, 日向市東臼杵郡医師会)		14
九州医師会連合会第400回常任委員会		22
九州医師会連合会第401回常任委員会		23
九州医連連絡会第32回常任執行委員会		24
日医インターネットニュースから		26
医師協同組合だより		28
医師国保組合だより		30
会員の異動・変更報告		34
理事会日誌		36
県医の動き		40
ドクターバンク情報		41
行事予定		47
医学会・講演会・日医生涯教育講座認定学会		51
ベストセラー		60
あとがき		70

お知らせ カット・イラストの募集		7
地球温暖化防止対策 (クールビズ) の実施について		23
令和4年度日本医師会認定医療秘書養成制度卒業生求職のお願い		24
日州医事投稿についてのお知らせ		25
医療勤務環境改善支援センター		39
日州医事へのご意見・ご感想		45
第6回生命を見つめるフォト&エッセー作品募集		49
医師年金ご加入のおすすめ		61
郡市医師会への送付文書		66
ご案内 宮崎県医師会親善ゴルフ大会		35

## 医師の心得

1. 私たちは、皆さまの健康状態をよくお聞きします。
2. 私たちは、皆さまに最善の医療を提供できるよう心がけます。
3. 私たちは、皆さまに医療内容をよく説明し、一緒に医療を行います。
4. 私たちは、皆さまの「知る権利」・「知りたくない権利」を大切にします。
5. 私たちは、皆さまの健康維持と医療の質の向上に尽くします。

公益社団法人 宮崎県医師会

(平成14年3月12日制定)

〔表紙作品：写真〕

### ツバキシギゾウムシ (♂)

深緑のツバキの葉の間に、オスのシギゾウムシを見つけた。繊細な吻の先に、長い触角がある。触ってみたい衝動に駆られるが、いやいや気配を感じると足をちぢめて丸くなって落ちてしまう。息を殺し、影を隠してその姿を目に焼き付けておこう。

すえ おか つね まさ  
延岡市 末 岡 常 昌

## 会長のページ

## 日医新執行部に期待する

かわ の まさ ゆき  
河 野 雅 行

中川俊男前日医会長が勇退され、本年6月より松本執行部が発足しました。

地域医療は大変厳しい情勢におかれています。特にコロナによる影響は多大で、罹患者急増により医療がひっ迫しているうに、医療関係者も罹患してマンパワー不足が深刻です。更にウクライナ侵攻に加えて近隣の台湾問題や相変わらずの徴用工・慰安婦問題などが燻っており不安定な国際情勢による物価高、物資不足等々で不都合が生じています。

以前から指摘されていましたが、日常診療に余裕があれば今回のコロナ禍でも慌てることはなかったはずです。問題の根本は医療機関に人的にも経済的にもゆとりがないことです。ゆとりのない最大要因は不十分な診療報酬にあります。ゆとりがあれば優秀な人材を十分な人数集めることができます。国際紛争の影響で諸物価は数%～数十%値上がりしています。ガソリンを始め身近なドリンクやおやつなども上がっています。

しかし、診療報酬は諸物価と連動する仕組みにはなっていません。医療機関の限られた診療報酬で職員の待遇をよくするのは至難の業です。経営努力にも限度があります。今後は物価変動に対応した診療報酬も必須ではないでしょうか。今回の参議院選挙のように、全会員が日医に協力すれば相当の力が発揮できます。欲張り村の村長さんと揶揄されるのは心外ですが、よい医療を提供するには必要な経費に見合った診療報酬を要求するのは当然です。

また、医師不足偏在を解消するには医師の総数を増やすべきとの考えで、医師養成数が大幅に増加されています。しかし、総数を増やすのみでは地域や診療科の偏在は解消されません。いずれの地域や診療科でも医師が定着できるような手立てが必要です。むしろ総数が増えれば今から入学する医師が活躍する20年後には人口減少と重なって医師数過剰が問題になってくるかもしれません。全医師の約半数が加入している医師会ですが、周囲から開業医の利益団体などの誹りを受けないためにも永年の課題の一つでもある全医師の加入に力を注いでいただきたいと考えます。

その他、医療を巡る問題として、消費税を始めとする諸税、混合診療、地域医療構想、今回採択されたリフィル処方箋、等々数えきれないほどあります。災害時医療の充実や今までに想定されなかった戦災時医療の確立も急がれます。何と申しましても医療機関の運営が経済的にも職員不足でも厳しい状態にあります。

新執行部に与えられた課題は多く、困難で、しかも解決を急がなければならないものばかりですが、優秀なスタッフに恵まれた松本執行部の活躍に期待します。 (令和4年8月16日)

## 日州医談



## ジェネリック医薬品の供給不足について

宮崎県医師会 副会長 小 牧 ひとし 齋

ジェネリック医薬品（以後後発品）の供給不足が深刻化している中、先発品の一部も購入困難な状況となり、「後発品のあり方」が議論されるようになっていきます。

実際、調剤薬局から処方内容の変更の連絡を受け訂正し直すことが日常茶飯事です。日本保険薬局協会の調べでは、後発品を先発品に変更する割合は、後発品を他のメーカーの後発品に変更する割合より令和2年度と比べ令和3年度は増えているといます。このような状況下では、患者側の不興を買い後発品の使用を辞退することになりかねず、また医師側も効果・副作用の面などで処方に消極的になっていたところに後発品使用促進にブレーキがかかり、医療費削減に水を差しかねません。

事の発端は令和2年、後発品の大手メーカーで不正が発覚し、行政からの業務停止命令もあって生産を一時停止したことです。こうした問題を受けた業界各社の自主点検で、複数の中小メーカーでも製造工程の不備が発覚しています。一方、後発品の供給が滞るとみた一部の医療機関や薬局が購入量を増やしたとみられ、品薄感が急激に強まりました。更に確保できなかった医療機関などの間で混乱が広がり収拾の目途も立たず、今後2～3年は今の状況が続くだろうとの憶測も流れているほどです。

日本ジェネリック製薬協会によると、後発品の全国の数量シェアは図に示すように、平成25年度で52.3%、令和2年度には79%に上昇、政府が令和5年9月までの目標と掲げてきた80%に肉薄しています。安価な後発品は医療費の抑制に一定の役割を果たしてきた半面、問題が発覚したことで品質よりも供給を優先させてきた実態が露呈しました。そこには、脆弱な基盤の上に成り立っている後発品製造業界特有の問題があるようです。

令和4年4月18日の毎日新聞「クローズアップ」で後発品の供給不足問題が取り上げられ詳しく分析してありました。具体的には、参入企業が多く1社当たりのシェアが少ない、後発品の種類が多く品目ごとの製造量が少ない、そのため専用の製造ラインを確保し難い、作業を完全に自動化できず不良品が出やすい、薬価設定上利益が少なく次の設備投資ができないことなどが問題点として挙げられていました。

また、薬価の設定や流通を巡る問題、医薬品メーカーや卸業者の経営姿勢の改善などにも問題があるといえます。例えば、仕入れ値と売値の間に存在している逆ザヤ、医薬品メーカーから卸売業者に存在している販売奨励金、利益が上がらないとみると簡単に撤退するメーカーの存在などです。

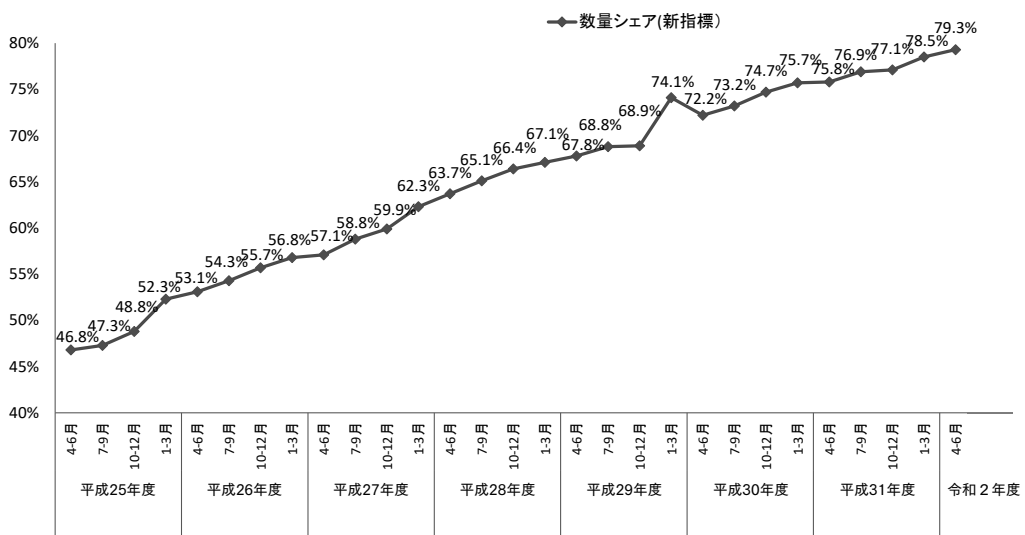
令和4年3月の日本医師会臨時代議員会で「後発医薬品の供給不足への対応について」質問したことがありましたが、日医の宮川政昭常任理事の回答の要点は以下のようになっています。(日医雑誌 第151巻 第2号増刊より引用)

- 発注量の精査や代替薬の選択に資するような情報が提供されるよう、厚労省及び製薬業界に対して強く働きかけていく。
- 今後の医薬品の安定供給については、「日医は信頼される後発品が適切に流通されないまま、使用を無理に促進するべきではない」という立場であることを示した上で、供給不安の根本的な解決策は、供給停止や出荷停止となっている医薬品の供給再開・増産に尽きると強調。製薬業界全体として、後発品の品質確保、安定供給に対する責任を全うすべきであるとして、そのための取組みの強化を求めている。
- 国に対しても、企業への増産や製造再開に係る指導、地域での医薬品供給の偏在解消等を引き続き求めていく。

一方、日本ジェネリック製薬協会では、ジェネリック医薬品に対する信頼の回復に向け「製造管理・品質管理の徹底、コンプライアンス・ガバナンスの徹底を図る取組みを不退転の決意で進め、その状況につきまして、適時公表してまいります」とHP上で公開しています。

まとめ

医療費抑制策の一つとして、診療報酬加算などで誘導され実施されている後発品使用促進策ではありますが、思わぬところからほころびが出た感じです。後発品の使用を促しながら、後発品の製造の監視を怠り、指導を蔑ろにしていた行政の責任は大きいと言わざるを得ません。十分な効能・効果のある薬剤で、安くて患者側の経済的満足度を上げ得るなら、医療側が決して後発品の使用を躊躇するわけではありません。薬剤業界が製造過程を含めた品質管理やコンプライアンス、厚労省をはじめとする行政側が監視強化を実施することを望みます。



※日本ジェネリック製薬協会調べ(一部IQVIAデータ使用)

ジェネリック医薬品数量シェアの推移 (H25~R2年度四半期毎)

## 随 筆

## あなたできますか？

宮崎市 <sup>もり</sup>森 <sup>のり</sup>憲 <sup>まさ</sup>正

老医にとって日州医事の『あなたできますか？』は必読のページである。できますか？と聞かれても、どうせできないでしょうと言われていたような気がする。そもそも問題形式から馴染まない。

田舎に育ったせいか、マークシート方式、多肢選択法の試験問題など経験したことがなかった。昭和9年4月、尋常小学校入学以来、終戦までは学年試験も入学試験も問題はすべて記述式、論文形式であり、英語の授業も試験も旧態の英文和訳、英作文、英文法の記述式問題を解答してきた。多肢選択法の問題などお目にかかったことはなかった。終戦後、アメリカの影響からか、入学試験の問題にマルチプルチョイス式（多肢選択法）が採用されるようになった。その採点法の公平性、容易性、短時間で済むことなどから学年試験、大学入試、資格試験などのあらゆる分野で採用されるようになったものと思われる。

筆者が初めてマルチプルチョイス式の問題で試験を受けたのは昭和24年、大学進学適性試験であった。それまで経験したことのなかった問題様式で、馴染みのない多肢選択法の問題に面食らった。その大学進学適性試験（1947～1954年）も時代とともに大学共通第1次学力試験（1955～1989年）、大学入試センター試験（1990～2020年）を経て2021年度から大学入学共通テストへと変身している。

昭和31年、受験した医師国家試験についての記憶はあまり残っていないが、筆記試験以外に口頭試問があり、独りずつ試験室に呼び込まれ

て試験官から質問されて、答えていた。妊娠中毒症（当時）についての質問だったように思う。当時のことで記憶に残っているのは医籍登録手続きに必要な登録料の工面が付かず、9月まで延期したことだけである。

大学卒業後は受験者側より問題を作成する試験者側の立場で苦勞した。特に医師試験委員を委嘱されたときは缶詰にされて問題作成に苦しみ、院長職を理由に早々に試験委員を辞任した。

学習を要求される量は時代とともに増加、複雑化し、年々学生の苦勞は大変だろうと想像される。その量と内容は記憶の限界を超え、老脳には受け入れ難い。医療に限らず、一般社会で使用される知識、用語も時代とともに増えて、油断していると置いてきぼりにされてしまう。馴染めない情報社会の用語は難解ですんなりと脳内に納まらない。

専門内外を問わず、新語に加え略語が氾濫し、脳内はますます混乱するばかりである。ICU、NICU、CCUなど、医療に関連して使用してきた頭文字羅列の単語には馴染みがあるが、講演、新聞雑誌の記事の中に出て来る頭文字羅列の単語には悩まされ、老脳には理解し難い。そのうえ、AI関連の用語が頻用されるともう追いついていけなくなる。BLM、LGBTに始まり、DX、VUCAなど、何のことかと頭をかしげる毎日である。医学用語にしても工業化社会とされる昭和（Society3.0）のメスの時代を懸命に生きてきたものにとっては、AIやIoTが横行するようになった令和（Society5.0）のロボット手術時代に出現して来る単語、用語の理解は容

易ではなく、不可能に近い。オンライン授業を経験したZoom世代が社会に出て来てDX化の流れは続くものと思われる。高齢者にとっては脅威である。

最近、このような難解な用語に少しでも馴染めるようにと、語彙集なるものを作り始めた。難解で意味不明な単語、初めて出会った言葉、中々覚えきれない用語などを手当たり次第にパソコンに収録するだけである。暇あるごとに収録した語彙集を眺めているが、容易に脳内に浸透してくれない。拒否反応の方が強く感じられる。

難解で複雑化する単語や新しい言葉の出現は医療社会でも同じである。ナンバー内科、ナンバー外科から臓器別診療科名となって淋しい思いがしている中に、家庭医を初め、プライマリ・ケア、総合診療、オンライン診療、訪問診療、かかりつけ医制度、遠隔診療、AI診療、AIホスピタル等々、過去には想定もしなかった新しい診療形態が生まれてきている。昔のような感覚で受診しようものなら門前払いを喰らいそうで、患者の立場に立たされている現在、安閑としてはいられなくなった。

先日、突然不整脈、頻脈発作で意識朦朧となり、救急搬送を依頼しなくてはならない事態が発生した。救急車に乗せられて救急隊員から搬送先の希望施設を訊かれたので、昔、勤務したことがある大学病院へお願いしたいと言ったら、すぐ大学病院救急部へ連絡してくれた。数回連絡のやり取りの後、その患者名での受診歴

が10年間見当たらないから引き受けられないと断られましたとの返事。10年間診ていない患者は受け付けない救急部になっていることを初めて知った。平成2年度の予算措置で救急部の設置が決まり、平成3年2月7日から正式に、病院長としての初仕事として発足させた救急部である。各診療科から救急当直医の協力を当てにし乍ら、その運営に苦勞した救急部も今やヘリコプターで患者搬送する時代になっている。しかし、10年以内の受診歴が救急患者受け入れの条件となっているとは想像もしていなかった。時代遅れの認識不足という外ない。“あなたでできますか？”と聞かれても“できません”と答えるだけである。

#### 【追記】

本誌編集委員会で救急部の患者受け入れ条件（過去10年間の受診歴の有無）が事実かどうか疑義が上がったとのことである。本文の内容は患者として忠実に記述したものであり、救急隊にお世話にならなければならない状態下では、救急隊員の言う通りに従う他はない。救急部受付と救急隊員との連絡の上で何かの齟齬があったものと思われる。

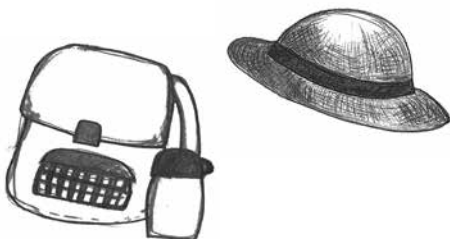
しかし、読者に誤解、混乱を生ずることも考えられ、大学病院救急部の受け入れ条件に過去10年間の受診歴の有無はないと指摘されたので改めて付記した。

## お知らせ

## カット、イラストの募集

日州医事のページを飾るカットやイラストを募集しております。ぜひ、作品をお寄せください。

なお、白黒での掲載になります。採否は広報委員会にお任せください。

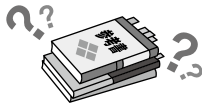


原稿宛先

宮崎県医師会広報委員会

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101  
genko@miyazaki.med.or.jp





## あなたできますか？

—令和3年度 医師国家試験問題より—

(解答は22ページ)

1. 高カリウム血症の原因となるのはどれか。
  - a  $\beta$ 刺激薬
  - b インスリン
  - c ループ利尿薬
  - d グリチルリチン
  - e レニン・アンジオテンシン系抑制薬
2. 病原体と悪性腫瘍の組合せで正しいのはどれか。2つ選べ。
  - a ヒトパピローマウイルス —— 子宮体癌
  - b 成人T細胞白血病ウイルス —— 肺癌
  - c C型肝炎ウイルス —— 肝細胞癌
  - d *Helicobacter pylori* —— 胃癌
  - e EBウイルス —— 膀胱癌
3. 異常呼吸あるいは息切れを主訴とする患者の所見と原因の組合せについて正しいのはどれか。
  - a Coarse crackles —— 喘息
  - b 胸部打診で濁音 —— 気胸
  - c 頸静脈の怒張 —— 右心不全
  - d SpO<sub>2</sub> 95% (room air) —— 呼吸不全
  - e Cheyne-Stokes呼吸 —— 上気道閉塞
4. 抗菌薬の適正使用について誤っているのはどれか。
  - a 培養検査提出後に開始する。
  - b 薬物動態に合わせて投与量を調整する。
  - c 開始時のCRP値で投与期間を決定する。
  - d 抗菌薬の臓器への移行性を考慮して選択する。
  - e 感受性検査の結果に応じて適切な抗菌薬に変更する。
5. 在宅医療を想定している患者・家族への説明で適切なのはどれか。
  - a 胃瘻の造設を行ったので経口摂取は控える。
  - b 中心静脈栄養法での輸液中は体動を制限する。
  - c 仙骨部の褥瘡拡大防止のため円座を使用する。
  - d 男性では膀胱留置カテーテルを下腹部に固定する。
  - e 気管切開による人工呼吸療法のため入浴はできない。
6. 高額療養費制度において、患者の年齢に加えて月の自己負担限度額を規定する条件はどれか。
  - a 疾患の種類
  - b 治療の種類
  - c 疾患の罹病期間
  - d 受診医療機関の規模
  - e 患者世帯の標準報酬月額
7. 上部消化管内視鏡を用いて治療が行われるのはどれか。
  - a 食道憩室
  - b 食道アカラシア
  - c 食道カンジダ症
  - d 食道裂孔ヘルニア
  - e 非びらん性胃食道逆流症
8. 腎後性急性腎障害を、腎前性・腎性急性腎障害と鑑別する場合に最も有用な検査はどれか。
  - a 腎生検
  - b 尿蛋白定量
  - c 尿比重測定
  - d 腹部エコー検査
  - e 血清クレアチニン値測定
9. 径2 cmのリンパ節で癌の転移よりも炎症性の腫大を疑うのはどれか。
  - a 硬い。
  - b 圧痛を伴う。
  - c 可動性が乏しい。
  - d 鎖骨上窩にある。
  - e 辺縁が不整である。
10. 高齢者の多剤処方（ポリファーマシー）への対応として適切でないのはどれか。
  - a かかりつけ薬局を決めてもらう。
  - b 類似薬の重複の有無を確認する。
  - c お薬手帳を持ち歩くように指示する。
  - d 薬剤相互作用は考慮せずに処方する。
  - e 病状が安定していれば減薬を考慮する。



# エコー・リレー

(565回)

(南から北へ北から南へ)

## 時々自転車乗ってます

宮崎市 宮崎医療センター病院 たか はし とし ゆき  
高橋 稔 之



10年近く前にこのエコーリレーを執筆させていただいたときには、マラソンをテーマにしていました。当時はトレーニングすることが生活の一部となっていて、マラソンでサブスリー

(2時間台！今では信じられないことですが)を達成したり、トライアスロンのロングディスタンス(3.8km泳ぎ180.2km自転車42.195km走るといった競技)に参加したりと、随分な荒行をしていました。結果無理が祟ったのか甲状腺が悪くし、ハードな運動からは遠ざかりました。最近では気が向いたときに自転車でのんびり走る程度ですが、競技の練習として行っていたときと比べてだいぶ視線が変わった気がします。

まず、距離や時間、スピードを気にせず自分のペースで走るようになったので、景色がよく見えるようになりました。レースでは必死に走るあまり周囲に気をかける余裕がなかったのですが、今は落ち着きなく周りをキョロキョロ見回しながら、ちょっと気になる施設や寺社仏閣などがあれば立ち止まり、知らない小道が気になればどこまで続いているのか試しに入ってみたり(行き止まりで引き返すことも多々あります)しています。時々長男と走ることもあるのですが、最近では中学生になったこともあり、付き合いが悪いのが寂しいところです。

いつか家内と二人で自転車でのんびり旅したいとも話していますが、コロナ禍も相俟ってしばらく先のこととなりそうです。早く平穏な日々が戻ることを祈るばかりです。

[次回は、宮崎市の沖田 和久先生をお願いします]

## 遊びの体力

都城市 よしかわクリニック よし かわ ごうたろう  
義川 剛太郎



猛暑のせいかスコアが悪かったせいか先日のゴルフラウンドは体力的に非常にきつかった。よくよく考えてみればここ数年で「遊び体力」が落ちてきているよ

うだ。バイクに乗っても2時間も走れば疲れてしまう。スキーに行っても滑っている時間よりも休憩している時間の方が長くなっている。楽しく遊ぶためにはゴルフは猛暑を避けスコアは気にせず楽しくラウンドすることに、バイクは2時間走って泊まりの旅に、スキーは斜面の緩やかなコースを滑走することにしようと思う。

そういえば数年前から愛犬とオートキャンプにも出かけるようになった。悪戦苦闘でテントタープを設営した後のビールを飲み干す幸せ、1週間考え抜いたキャンプ飯を作る楽しさ、夜の焚き火の揺れる炎で無心になり、真夜中の満天の星の輝きに癒されるキャンプの醍醐味を知ってしまいすっかりハマってしまった。ただし道具の準備と運搬・設営・撤収作業などができて初めてこの醍醐味を味わえるのである。ルーティンでやってくる翌日からの全身筋肉痛もなんのその、次の計画を立ててまた思いっきり遊ぶのだ。しかし遊び体力の低下にも増しての気がかりは地球の体力低下だ。天気予報で雨は0%なのに夜中にテントに落ちる雨音で目覚めたときのやるせなさは言葉にできないほどである。

[次回は、宮崎市の有川 章治先生をお願いします]

## メディアの目



## 「統合・再編で病院存続」を強みに

時事通信社 宮崎支局長  
ふな き やすし  
舟 木 靖

陽性になった。

今年1月下旬のことだ。新型コロナ感染拡大の兆しから、県外との往来自粛が求められていた。宮崎を愛する私は「県外からは絶対にウイルスを持ち込まない」と心に誓い県外の家族と会うことも断念。宮崎市内で過ごしていた。

油断した。宮崎市内で日頃からよく会う方々とは食事をした。それが仇となり、濃厚接触と認定されPCR検査へ。陽性と言いつ渡された。私自身は無症状で、約2週間狭いアパートに籠もっただけで済んだが、医療関係者、保健所職員の皆様の負担を増やす要因の一つとなった。この場を借りてお詫びしたい。

さて、世の中では国際紛争、政治と宗教など問題が噴出しているが、医療ではやはり新型コロナが話題の中心。宮崎でも同様だ。そんな中で、病院統合の計画が西臼杵で着実に進んでいると聞いて、関心を持った。

詳細は日州医事読者の方が詳しいと思われるので割愛するが、このままでは赤字幅が拡大し危機的状況に陥る3病院の経営統合、病棟などの機能再編する計画。高千穂町国保病院は急性期、回復期に特化、他2病院は従来どおり入院患者を直接受け入れる機能を維持しながら日之影町国保病院は主に慢性期を担い、五ヶ瀬町国保病院は介護保険施設の機能を強化する。病院統合や3町の連携で、医師、看護師らの確保、

効率的配置も狙う。

中山間地、人口激減地域で病院の経営統合を行う場合、中核となる病院が存続し、その他は廃止などとなるケースが多いという。西臼杵で3病院が存続できれば、地域医療を守るうえで全国でも先駆的な事例となりうる。

統合・再編へ向け首長の判断が重要だが、「人間にとって欠くことのできない医療、安心の拠り所である病院を守ることが一番だ」「将来は（患者、医療関係者を引き付ける）マグネットホスピタルを目指す」などと町長らは熱い思いを持ち続けている。国などからのプレッシャーも強いだろうが、「（3町、3病院の）連携によって地域医療の役割を果たしていく」難解な調整を進める役場内の統合再編準備室も士気が高い。

私は、医療が宮崎の大きな魅力だと思っている。以前の日州医事で書いたが、赤ちゃんや母親の多くの命が救われるようになった周産期医療の劇的な改善、「断らない救急」に取り組むドクターの使命感などは宮崎の医療は感動的だ。今回は、地域医療を守るために奔走する、首長の思いや担当者の真摯な姿勢に少しだけだが触れることができた。地域医療を守ろうとする着実な動きが宮崎の魅力、強みになるかどうか見守っていききたい。

## 身近なお困りごと相談室

本コーナーでは、「医療機関での身近な疑問や質問」について、各分野の専門家が回答いたします。

### 第12回 ハラスメント対策について



Q.

今年から、クリニックでも職員のハラスメント対策を講じなければならない法律ができたと聞きました。具体的に医療機関において備えておくべきハラスメント対策としてどのようなものがありますか。

労働施策総合推進法という法律に基づき、2022年4月より医療機関含めた事業主はハラスメント問題に対して「雇用管理上必要な措置を講じなければならない」という義務が課されました。そのため、スタッフを雇用する事業主はこのハラスメント対策を速やかに行う必要があります。

ところで、性的な言動を行うセクハラが許されないことは当然ですが、パワハラについてはスタッフに対する注意・指導との境界線が問題となります。スタッフが何かミスをした際にその注意をしたことがパワハラととらえられる危険があるからです。

この時に重要となるのは、「当該言動が業務上必要かつ相当な範囲を超えた」ものであるか否かという点です。

例えば、スタッフの軽微なミスに対して厳しい叱責を複数回行うことはその指導方法の必要性がないためパワハラとなる可能性がある一方、重大なミスに対してその危険性を知らせる注意は業務上必要な指導として適法となる可能性が高いでしょう。

このようなパワーハラスメント含めたハラスメントとは何かということ、スタッフが正確に理解できるように研修会を行っていくことが重要となります。

その他、事業主はハラスメント対策として、①方針の明確化およびその周知・啓発 ②相談に応じ、適切に対応するために必要な体制の整備 ③職場におけるハラスメントへの事後の迅速かつ適切な対応を行う義務があります。

そのため、今後ハラスメント問題は組織全体の問題として考え、スタッフがハラスメントを理解して問題が生じないように研修を行うこと、およびもし生じた場合には適切な対応ができる体制を構築していくことが重要です。

(回答 弁護士法人きさらぎ 弁護士 高山 桂)

A.



### <医療機関での身近な疑問、質問をお寄せください>

- 文字数：200字以内
- 質問はメール (genko@miyazaki.med.or.jp), FAX, 郵送などでお送りください。  
※匿名での掲載になります。採否は広報委員会にご一任ください。

## 宮崎県感染症発生動向 ～7月～

令和4年7月4日～令和4年7月31日（第27週～第30週）

### ■全数報告の感染症

- 1類：報告なし。
- 2類：○結核9例（男性4例・女性5例）：保健所別報告数は【図1】、病型別報告数は【表1】、年齢別報告数は【表2】のとおりであった。
- 3類：○腸管出血性大腸菌感染症1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は30歳代で、無症状病原体保有者であった。原因菌はO血清型不明（VT1）であった。
- 4類：報告なし。
- 5類：○水痘（入院例）1例：宮崎市保健所管内から報告があった。年齢は40歳代で、主な症状として発熱、発疹、肝炎がみられ、ワクチン接種歴は不明であった。
  - 梅毒7例（男性6例・女性1例）：宮崎市（5例）、都城、延岡（各1例）保健所管内から報告があった。年齢は50歳代が3例、20歳代が2例、30歳代と40歳代が各1例であった。病型は早期顕症梅毒Ⅰ期が4例、早期顕症梅毒Ⅱ期が3例であった。主な症状として初期硬結、硬性下疳、鼠径部リンパ節腫脹、梅毒性バラ疹、丘疹性梅毒疹がみられた。
  - 百日咳3例（男性1例・女性2例）：延岡保健所管内から報告があった。年齢は40歳代、50歳代、60歳代で、主な症状として持続する咳、呼吸苦、スタックアトがみられた。ワクチン接種歴はいずれも不明であった。

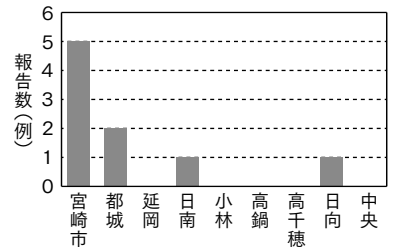


図1 結核 保健所別報告数(例)

表1 結核 病型別報告数(例)

肺結核	2
その他の結核 (結核性胸膜炎, 皮膚結核 リンパ節結核, 顔面結核)	6
無症状病原体保有者	1

表2 結核 年齢別報告数(例)

年齢	報告数
20歳代	1
80歳代	7
90歳代	1

### ■新型インフルエンザ等感染症

- 新型コロナウイルス感染症35,092例：保健所別、年齢別は【表3】のとおりで、主な症状として発熱、咳、頭痛、全身倦怠感、咽頭痛等がみられた。

表3 新型コロナウイルス感染症 報告数(例)

居住地保健所	報告数	年 齢 群										
		10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	100歳代
宮崎市	17,192例	3,110	2,974	1,860	2,638	2,660	1,458	1,068	830	379	201	14
都 城	5,649例	909	1,093	514	806	847	491	399	303	187	97	3
延 岡	2,994例	441	524	375	416	455	297	190	133	104	57	2
日 南	2,110例	336	471	136	285	293	153	203	124	75	33	1
小 林	1,633例	330	383	119	221	253	133	104	64	17	9	
高 鍋	2,576例	373	495	282	331	358	212	241	156	88	37	3
高千穂	219例	26	26	18	32	30	30	25	15	12	5	
日 向	1,933例	249	334	214	257	338	194	143	119	57	28	
中 央	575例	114	100	40	78	87	49	55	31	14	7	
県 外	211例	39	23	36	31	25	19	19	12	7		

### ■5類定点報告の感染症

定点からの患者報告総数は1,347人（定点あたり38.2）で、前月の86%、例年の71%であった。

前月に比べ増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナで、減少した主な疾患はRSウイルス感染症、咽頭結膜熱及びA群溶血性レンサ球菌咽頭炎であった。また、例年同時期と

### ■病原体検出情報（微生物部）

	検出病原体	件
細菌	Salmonella Schwarzengrund (O4:d:1,7)	1
	EPEC (O153:H7)	1
	EPEC (OUT:H40)	1
	Salmonella Oranienburg (O7:m,t:-)	1
	Salmonella Infantis (O7: r :1,5)	1
ウイルス	ヒトパレコウイルス3型	2
	ヒトヘルペスウイルス6	1

比べて報告数の多かった主な疾患は手足口病であった。

RSウイルス感染症の報告数は113人(3.1)で前月の約0.6倍、例年の約0.7倍であった。延岡(11.0)、高千穂(4.0)、宮崎市(3.8)保健所からの報告が多く、3歳以下が全体の約8割を占めた。

手足口病の報告数は366人(10.2)で前月の約2.6倍、例年の約3.1倍であった。日南(33.7)、都城(25.7)、小林(9.0)保健所からの報告が多く、1歳から3歳が全体の約8割を占めた。

### ■月報告対象疾患の発生動向〈2022年7月〉

#### □性感染症

【宮崎県】 定点医療機関総数：13

定点医療機関からの報告総数は48人(3.7)で、前月比166%と増加した。また、昨年7月(2.9)の約1.3倍であった。

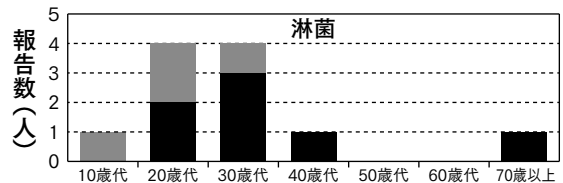
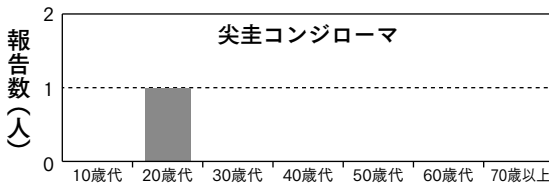
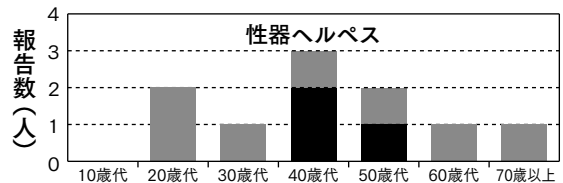
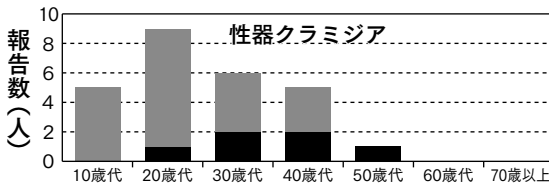
《疾患別》

- 性器クラミジア感染症：報告数26人(2.0)で、前月の約1.7倍、昨年7月の約1.4倍であった。20歳代から30歳代が全体の約6割を占めた。(男性6人・女性20人)
- 性器ヘルペスウイルス感染症：報告数10人(0.77)で、前月の2.5倍、昨年7月と同率であった。(男性3人・女性7人)
- 尖圭コンジローマ：報告数1人(0.08)で、前月と同率、昨年7月の0.5倍であった。(女性1人)
- 淋菌感染症：報告数11人(0.85)で、前月の約1.2倍、昨年7月の1.6倍であった。(男性7人・女性4人)

前月との比較

	2022年7月		2022年6月		例年との比較
	報告数(人)	定点当たり(人)	報告数(人)	定点当たり(人)	
インフルエンザ	3	0.1	0	0.0	
RSウイルス感染症	113	3.1	183	5.1	
咽頭結膜熱	36	1.0	78	2.2	
※溶レン菌咽頭炎	27	0.8	50	1.4	
感染性胃腸炎	657	18.3	966	26.8	
水痘	16	0.4	19	0.5	
手足口病	366	10.2	142	3.9	★
伝染性紅斑	0	0.0	1	0.0	
突発性発しん	92	2.6	128	3.6	
ヘルパンギーナ	27	0.8	16	0.4	
流行性耳下腺炎	4	0.1	6	0.2	
急性出血性結膜炎	2	0.3	0	0.0	
流行性角結膜炎	4	0.7	2	0.3	
細菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
無菌性髄膜炎	0	0.0	0	0.0	
マイコプラズマ肺炎	0	0.0	0	0.0	
クラミジア肺炎	0	0.0	0	0.0	
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.0	0	0.0	

★例年同時期(過去3年の平均)より報告数が多い  
※A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



■男 ■女

#### □薬剤耐性菌

【宮崎県】 定点医療機関総数：7

定点医療機関からの報告総数は24人(3.4)で、前月比120%と増加した。また、昨年7月(3.4)と同率であった。

《疾患別》

- メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症：報告数24人(3.4)で、前月の1.2倍、昨年7月と同程度であった。70歳以上が全体の8割を占めた。
- ペニシリン耐性肺炎球菌感染症：報告なし。
- 薬剤耐性緑膿菌感染症：報告なし。

(宮崎県衛生環境研究所)

## 各都市医師会だより

### 延岡市医師会

会長 佐藤 信博

延岡市医師会会長に再選されました佐藤信博でございます。副会長の平野雅弘先生、赤須郁太郎先生ともども引き続き重責を担ってまいることとなりましたので、皆様方のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染拡大は収束の兆しもなく新たな変異株の出現などにより医療の現場は非常に厳しい事態に直面いたしております。

延岡市医師会では7月29日に医療緊急事態宣言を発令しましたが、これは海の日3連休に県北の医療の砦である県立延岡病院におきまして、職員や患者さんの感染により病棟に混乱が生じたこと、コロナ病棟が定数の倍近くの感染者の受け入れを余儀なくされたこと、更に救命救急センターに一般の重症者に加え、救急搬送されたコロナ感染者が急増したこと、などにより医療体制が逼迫した状態に陥ったことに端を発しています。

このような状況をふまえ当医師会理事会において医療緊急事態宣言発令を決断いたしました。7月29日には記者発表を行い市民の皆様はその趣旨をご理解いただくよう努めたところでございます。医療機関、老人介護施設、行政、市民が一丸となりこの危機的状況を乗り切ってまいり所存でございます。

さて、2024年4月からの医師の働き方改革が始まりますが、消化管・脳卒中の輪番制を引き受けている医療機関が、「A水準（年960時間未満）」となった場合、「寝当直」しかできなくなり、輪番制が崩壊するのではないかと危惧しています。早期に対策を検討し道筋をつけたいと考えています。

医療人材の確保も深刻な課題です。医師確保にも積極的に取り組んでまいりますし、看護学校はこれまでの高等課程（2年間）と専門課程（3年間）から、「3年課程全日制」へ生まれ変わり、卒業生が地元に残ってくれるよう対応を検討しています。

また、災害対策の観点から海岸に近い延岡市医師会の高台への移転や大規模災害発生時の医療体制の確保やBCP（事業継続計画）の作成にも取り組んでまいります。

課題山積の中での新たな船出となりますが、皆様のご支援をよろしくお願いいたします。



延岡市医師会新役員

## 役員等名簿 (任期 令和4年6月23日定時総会終結時～令和6年6月定時総会終結時まで)

役職名	氏名	診療科	所属医療機関	担当業務
会長	佐藤 信博	整形外科, 麻酔科, リハビリテーション科	あたご整形外科	統括・渉外 (延岡市医師会病院院長, 延岡看護専門学校運営委員長, 延岡市医師連盟委員長, 延岡市医師会共済会委員長, 延岡市夜間急病センター所長)
副会長	平野 雅弘	内科, 消化器科, 胃腸科	平野消化器科	救急医療・延岡市夜間急病センター・ 災害医療・地域医療・医療行政・ 医事紛争 (医療事故調査制度も含む)・ 総務・広報
〃	赤須郁太郎	外科	延岡共立病院	延岡市医師会病院 (管理統括部長)・ 会計・庶務・宮崎県医師会常任理事
理事	山口 哲朗	呼吸器科, 内科	県立延岡病院	学術・生涯教育・勤務医部会
〃	金井 一男	整形外科, リハビリテーション科	延岡リハビリテーション 病院	延岡看護専門学校・ 産業医 (県北地域産業保健センター)・ 産業医部会
〃	大重 明広	産婦人科	大重産婦人科医院	労務対策・学校保健
〃	竹原 俊幸	泌尿器科	おがわクリニック	腎臓検診・糖尿病・ 生活習慣病 (特定健診, 各種がん検診 関係)
〃	安藤 誠	内科, 循環器内科	桜小路クリニック	心臓検診・健康教育
〃	井上 英豪	整形外科	いのうえ整形外科 クリニック	文化厚生会員福祉・ 医療情報システム/遠隔診療
*	〃	内科	赤須医院	介護保険介護福祉・在宅医療
*	〃	小児科	ほうしやま 子どもクリニック	公衆衛生/新興感染症対策
*	〃	内科	岡村病院	看護師研修講座・医療保険
監事	高尾 雄平	眼科	タカオ眼科	
〃	吉田 建世	精神科	吉田病院	宮崎県医師会常任理事
*	〃	外科	黒木病院	
議長	木下 義美	内科	谷村病院	
副議長	川名 修徳	皮膚科	川名皮膚科	

\* は新任



## 各郡市医師会だより

### 日向市東臼杵郡医師会

会長 ちよたんだ 千代反田 すすむ 晋

6月15日(水)、新理事による令和4年度第1回理事会が開催されました。当医師会の役員選出規程では県理事を除く11名の理事のうち、選挙で現理事から得票順に5名、現理事を除く会員から同様に得票順に6名を選出する事になっています。今回、会員から選出された理事には理事経験者が4名、初選出者が2名となりました。役員の方とは皆顔の見える関係にあり最初から活発な意見も出されるなど大変嬉しく思っています。

さて、今年4月に診療報酬改訂がございましたが内容は大変厳しいものでした。日本の医療機関の8割は民間といわれ、1次、2次医療提供としての役割は極めて大きいものがあります。一方、昨今の診療報酬は1次、2次の中小病院や診療所にとってはハードルの高いものが多く、簡単には医業収益に結びつかない状況です。加えて、物価高による経費の増大も相まって、このままでは地域の医療、特に2次医療が空洞化するのではと心配されます。1次、2次、3次の医療連携がほころびないようにお願いしたいと思います。

このほかりフィルの問題にしても診察がいらぬのであるならば患者さんが悪くなったときの責任の所在は薬剤師、それとも患者さんの自己責任となるのでしょうか、患者さんとかかりつけ医との相互信頼関係が、医療費削減の数値目標の前に崩れていくことは避けなければならないところです。

2014年に「医療介護総合確保推進法」が成立し、医療についてはすでに「地域医療構想」や「医師確保」など、具体的に策定され運用されています。一方、医療側からみると医療機関における看護補助者不足や退院後に関わる介護士、介護福祉士、ケアマネジャー不足は大変危惧されるところです。

郡市医師会ごとに多少の状況の違いはあっても課題は共通していると思われれます。県医師会にはぜひともリーダーシップを発揮していただき介護の安定供給に努めていただくことを切にお願いいたします。

このほかにも課題は種々山積していますが、当医師会としましても県医師会と歩調を合わせ、一丸となって対応してまいりたいと考えています。

皆様のご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。



日向市東臼杵郡医師会新役員

## 役員等名簿 (任期 令和4年6月11日定時総会終結後～令和6年6月定時総会終結時まで)

役職名	氏名	診療科	所属医療機関	担当業務
会長	千代反田 晋	外科, 消化器外科	千代田病院	会務全般, 渉外, 日向市東白杵郡医師会医師連盟委員長, 看護高等専修学校運営委員会委員長, 法制委員会委員長, 人事給与委員会委員長, 医療事故審査委員会委員長, 時間外救急診療対策委員会委員 特定健診委員会委員, 在宅医療協議会委員
副会長	今給黎 承	循環器内科, 内科	今給黎医院	総務, 日向市東白杵郡医師会医師連盟副委員長, 看護高等専修学校副校長, 人事給与委員会委員, 医療事故審査委員会委員, 看護高等専修学校運営委員会委員, 看護高等専修学校教務委員会委員, 法制委員会委員, 時間外救急診療対策委員会委員, 心臓検診委員会委員, 糖尿病対策医事紛争
”	松岡 敬子	心療内科, 内科, 精神科	松岡内科医院	総務, 会計, 看護研修会, 看護高等専修学校校長, 看護高等専修学校運営委員会委員長, 医療事故審査委員会委員, 看護高等専修学校教務委員会委員長, 法制委員会委員, 人事給与委員会委員
理事	金丸 吉昌	内科, 呼吸器科, 循環器科	美郷町国民健康保険西郷病院	県医師会理事, 勤務医委員会, 在宅医療協議会委員長
*	”	小児科	こどもクリニック たしろ	小児生活習慣病検診委員会委員, 心臓検診委員会委員, 公衆衛生・感染症, 予防接種, 小児保健
”	堀之内和代	皮膚科	沼田皮膚科	会員福祉, かかりつけ医委員会委員長, 小児生活習慣病検診委員会委員, 医の倫理向上, 医療関係者対策
*	”	精神科	協和病院	在宅サービス運営委員会委員長, 人事給与委員会委員, 在宅医療協議会委員, かかりつけ医委員会委員
*	”	内科, 消化器内科, 呼吸器内科	吉森医院	特定健診委員会委員長, 時間外救急診療対策委員会委員長, 在宅サービス運営委員会委員, 産業医
*	”	整形外科, リウマチ科, リハビリテーション科	せきもと整形外科	学術生涯教育, 健康教育, 広報, 情報システム, ホームページ
*	”	内科, 循環器内科, 血液透析	なかむら内科 循環器内科	心臓検診委員会委員長, 在宅サービス運営委員会委員, 時間外救急診療対策委員会委員, 学校医
*	”	眼科	稲原眼科医院	医療保険, 医療安全対策
”	伊藤 康司	消化器内科, 内科	和田病院	法制委員会委員, 看護高等専修学校教務委員会委員, 看護高等専修学校主事, 救急医療, 成人保健 (がん検診)
監事	渡邊 康久	内科	協和病院	
”	古賀 正広	内科, 胃腸科, 消化器科	古賀内科胃腸科	
議長	大久保史明	外科, 消化器内科, 肛門外科, 放射線科, リハビリテーション科	大久保外科胃腸科	
副議長	和田 徹也	外科, 脳神経外科	和田病院	

\* は新任

## 国公立病院だより

### 県立宮崎病院



しまもと とみひろ  
嶋本 富博 院長

昨年10月は創立100周年、本年1月11日の新病院開院と慌ただしい1年間でした。現在は新病院での診療も徐々に慣れてきております。今後、旧

病院の廃棄物の搬出が始まり、間もなく解体工事に着手します（この記事が掲載されるころには解体工事が開始されることとなります）。来年の秋には解体駐車場の整備、外構も終わりグラウンドオープンの予定です。グラウンドオープン後は駐車場も拡充され病院へのアクセスも改善されることとなります。解体工事にあたっては周囲の住民の方、医師会よりご紹介いただいた患者さんにもご不便をおかけすることもあるかと思いますが、今しばらくご容赦をお願いします。

新病院開院後も新型コロナウイルスはまだまだ収束せず、隔離病床の確保、対応をする職員の確保が必要であり、一般診療には制限がかかる状況ではありますが、救急・急性期疾患への診療を両立すべく診療にあたっています。特に最近の新型コロナウイルス感染症の入院患者の特徴は、小児で脱水・発熱にともなう熱性痙攣などでの緊急入院が増加しています。成人の場合も高齢者の全身状態悪化での入院に加え、骨折・妊娠中の感染によりウイルス感染症が主疾患でない患者さんが入院し、感染症病棟で複数の科での共同診療となることが増加しています。

このようななか新病院はハードウェアの整備は終わり人員の配置、新体制の下での研修を開始しており徐々に診療体制の充実を図っているところです。

手術室は10室を有効活用すべく、麻酔科管理台を増やし重症度に応じて可能な限り待たせない手術に取り組んでいるところです。Da vinciも訓練を終わった診療科より開始しております。泌尿器科・産婦人科は稼働しており、胸部外科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科が稼働のために準備をしているところです。高度かつ安全な低侵襲手術を提供できる体制を整備していきたいと思えます。

ICUは旧病院での6床から8床稼働となり心臓血管外科、一般外科などの侵襲度の高い手術後の病棟として、心筋梗塞などの救命救急患者に対してより柔軟に対応できる体制を整備しました。救命救急・総合診療センターは外来・病棟の一体的運用に加えて2月より運用開始したヘリポートにより広域の患者さんにも対応できることとなりました。現在週末祝日の運用の準備をしているところです。

当院では22の診療科で145人の医師、38人の研修医が勤務しています。高齢化社会での多様かつ複数の疾患を有する患者さんが増加しております。マンパワーおよび診療科の垣根が低い当院の特性を生かして病院全体で急性期医療に対応していきたいと思えます。外来はあらかじめFAX予約を原則として専門科を考慮した受付と、救急では断らない救急という理念を職員にも浸透させているところではあります。また急性期の診療が落ち着いた後は拡充した患者支援センターより医師会の先生方への支援をお願い

し、病態の時期に合わせた適切な診療を目指しています。

県内の医療機関と同様本年は2024年施行開始の働き方改革への対応が喫緊の課題と考え医療職・事務職職員一体となり準備をしているところです。職員が健康を守り肉体的にも精神的にも安定した状態で診療を行うことは、高い診療レベルの維持・医療安全の維持においても必須のことと捉えています。医師はもちろんのことすべての医療職・事務職の現在の勤務状況の把握を行い問題点の抽出を行っているところです。病院経営が厳しい中、職員の大幅な増員は困難な状況ですので、チーム医療の推進、タスクシェア・タスクシフトにより対応していき、A・B・C水準の種分け手続を行っていく予定です。

また当院は県立病院として先日公表された公立病院経営強化ガイドラインに基づき病院改革を行うために県庁・病院局とも方針を策定していく予定です。急性期診療を充実し、急性期後の診療を地域の医療機関にお願いして役割分担を進めていきたいと思えます。今後は外来機能の分化も含め地域医療調整会議・医師会との調整・協議が必要となると思えますのでご助言ご指導をお願いします。更には今回の病院改築にともない旧精神医療センターの整備が行われています。一部は第一種感染症病棟に加えて研修センターを併設しました。宿泊も可能となり院内の職員だけではなく広く研修育成に使用していただける場となることを期待しています。

当院は今回の診療報酬改定で急性期充実加算の届出も行い、急性期の役割を更に明確化したところです。加えて研修基幹施設としての人材

育成の充実にも取り組み医師・看護師などの派遣要請にも応えられるような病院となるべく意識の統一・教育訓練に取り組んでいきます。

当院が上記の役割を果たしていくためにも宮崎大学、宮崎県医師会を始めとした県内の医療機関との連携を密にとりていきたいと思えます。ご指導・ご鞭撻よろしくお願い致します。

#### 病院の沿革

大正10年10月	宮崎県立病院開設
昭和23年9月	県立宮崎病院と改称
昭和60年12月	新築工事竣工
平成28年3月	麻酔科外来（術前外来）増設
平成29年6月	病院再整備について県議会で補正予算が可決
令和元年6月	総合入院体制加算Ⅰの施設基準取得
令和2年4月	地域医療体制確保加算の施設基準取得
令和3年1月	地域医療支援病院入院診療加算の施設基準取得
令和4年1月	新病院開院、手術支援ロボット（ダビンチ）導入
令和4年6月	急性期充実体制加算取得

## 宮崎大学医学部だより

### 臨床腫瘍科



ほそかわ あゆむ  
細川 歩 教授

#### はじめに

臨床腫瘍科は2018年10月に設立され、悪性腫瘍に対する薬物療法、緩和医療やがんゲノム医療などを実践し宮崎県のがん診療の質の向上をはかり、がん診療に携わる人材育成に取り組むことを目的としています。

#### 1) 悪性腫瘍に対する薬物療法について

当科では、消化器悪性腫瘍（食道、胃、大腸、胆道、膵臓など）や原発不明がんなどの診療を中心に行っています。近年、臨床腫瘍学の飛躍的な進歩により従来の抗がん剤に加えて、分子標的薬や免疫チェックポイント阻害薬など専門的な知識や技能が必要とされる新規薬剤が多数導入されました。現在4名の医師を中心にメディカルスタッフと協力して安全で質の高いがん薬物療法の実践を目指しています。当院の外来化学療法室での薬物療法の施行件数は、最近では年間5,000–6,000件であり、当科の施行件数は全体の約4割を占めています。当科の医師数は少数ですが、国内の大学病院の臨床腫瘍学を担当する診療科の中では高いactivityを示していると思います。外来化学療法室では薬物による過敏性反応に対する迅速な対応が重要ですが、複数科による当番制を採用している他施設と比べて、当院では当科の医師が常に待機しているため、より確実に速やかな対応を可能にしているだけでなく、院内の診療科の負担軽減にも貢献しています。また、薬剤部と協力して適正なレジメン審査を行い、効果的で安全なが

ん薬物療法が提供できるように配慮しています。

#### 2) 緩和医療について

当科では緩和医療を担当する医師を配置して、院内の麻酔科、精神科の医師や緩和ケア認定看護師と協力して緩和医療の充実を図っています。精神的・身体的な症状の緩和だけでなく、終末期に向けて意思決定支援などを適切に行うことを考慮してアドバンス・ケア・プランニングにも取り組んでいます。

#### 3) がんゲノム医療について

当院は宮崎県内で唯一がんゲノム医療を行うことが可能な施設として、がんゲノム医療中核拠点病院である慶應大学と連携して、がんゲノム医療を実施しています。2019年6月に標準治療が終了となった固形がん患者（終了が見込まれる症例を含む）などを対象として、がん遺伝子パネル検査が保険収載されました。院内や宮崎県内の施設からがんゲノム医療の紹介症例が増加傾向にあり、当科や院内の各診療科の医師、遺伝カウンセラーや診療情報管理士と協力して滞りなく実施できるように努めています。

#### 4) 臨床研究について

がん診療の進歩や発展のために臨床研究は重要であり、治療法の確立には質の高い臨床試験は不可欠です。当科では国内の代表的な臨床試験グループの一つである西日本がん研究機構（WJOG）や他大学主導の多施設共同研究に参加したり、当科が研究事務局として多施設共同研究を主導して新規の治療法の確立やエビデンスの構築に貢献していきたいと考えています。

#### おわりに

がん患者数の著しい増加やがん診療の多様化に対応するために、がん診療に精通した医療人の育成を図り、宮崎県民に安全で質の高いがん医療を提供できるように尽力していきたいと思

## 部会だより

## 病院部会・医療法人部会



病院部会長  
いけい よしひこ  
池井 義彦



医療法人部会長  
あいざわ きよし  
相澤 潔

宮崎県医師会病院部会会長の池井です。宮崎県医師会では、病院部会と医療法人部会は合同で運営活動を行っており、会員は病院部会が112名、医療法人部会が67名からなり重複加入の会員も多いです。病院部会会員の中で、全日本病院協会に加入が75名、医療法人部会会員の中で、日本医療法人協会加入が66名であり、それぞれが宮崎県支部としても活動しております。

皆様がよく耳にされる「四病協」は四病院団体協議会のことで、日本医療法人協会、日本精神科病院協会、日本病院会、全日本病院協会構成される民間病院を中心とした病院団体の協議会です。合同で国に対する要望活動を行っております。

全日本病院協会の目的は、「日本全病院の一致協力によって、病院の向上発展とその使命遂行とを図り、社会の福祉増進に寄与すること」となっており、その目的を達成するために、各種事業を行っております。

県内における主な活動をご紹介します。

年に2回の研修会を行っており、合同研修会では、主に医師を対象にした内容を、医療従事者研修会では、病院職員を対象にした研修会を開催しております。

昨年の合同研修会では、全日本病院協会副会長の織田正道先生に「2025年へむけた地域医療構想のゆくえ」と題して、日本医療法人協会副会長の馬場武彦先生に「医師の働き方改革～各病院が目指すべき方向性」と題して、中央情勢の報告とその対応について講演をいただきました。

医療従事者研修会では、株式会社日本経営の太田昇蔵氏により、「組織改革を目的とした病院DXセミナー」を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、講演会は中止となりました。後日全会員に講演予定資料を送付いたしました。

本年令和4年は診療報酬改定が行われ、一般の病院にとっては大変厳しい結果となりました。新型コロナウイルス感染症蔓延にともない、全国的に入院稼働率の低下を認めております。更に、食材料費や光熱水費の上昇が病院経営を圧迫しています。

2年後の令和6年には、診療・介護報酬のダブル改定に加え、都道府県医療計画改定、医師の働き方改革の施行など大きな改革が行われます。今後も今まで以上に新しい情報を会員で共有できるように、研修会の実施、情報発信に努めていきたいと思っております。宮崎県の医療は、医師過少地域であり、中小病院により、救急をはじめ地域医療が支えられております。今後も、会員の先生方がしっかりと病院経営が継続でき、質の高い地域医療が守られ、県民の健康を維持できるように、行政や医師会と連携していきたいと考えております。

(病院部会長 池井 義彦)

## 九州医師会連合会第400回常任委員会

と き 令和4年7月9日(土)

ところ 九州各県医師会 (TV会議)

### 1 開 会

任期：令和4年7月1日～

### 2 挨拶

令和5年6月30日

1) 前九州医師会連合会会長 (沖縄県安里会長)

2) 開催県医師会会長 (大分県河野会長)

3) 九州医師会連合会第402回常任委員会並びに第123回定例委員総会 (8月27日(土)・大分市) の開催について (大分)

ホテル日航大分オアシスタワーで16時から常任委員会, 17時から定例委員総会を開催することが承認された。

### 3 報 告

1) 令和4年度九州医師会連合会行事予定について (大分)

7月1日現在の行事予定の報告が行われた。

### 4 協 議

4) 第1回各種協議会 (10月1日(土)・大分市) の開催種目について (大分)

地域医療, 医療保険, 介護保険の3つの対策協議会とすることが承認された。

1) 九州医師会連合会会長・同副会長の互選について (大分)

慣例により, 九州医師会医学会開催県の大分県医師会河野会長が九州医師会連合会会長に, 次期開催県の長崎県医師会森崎会長が副会長に就任することが承認された。

任期：令和4年7月1日～

令和5年6月30日

5) 物価高騰に伴う医療界への影響について (鹿児島)

ガソリン, 食料費などの物価高騰により医療機関においても多大な影響が予想されることから, 日医に状況調査と対策の検討を要望することが承認された。

2) 九州医師会連合会監事の選定について

(大分)

慣例により, 担当の大分県の隣接県, 福岡県, 宮崎県から選出し, 定例委員総会に提案することが承認された。

5 その他

6 閉 会

出席者－河野会長, 竹崎

あなたできますか? (解答)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
e	c, d	c	c	d	e	b	d	b	d



## 九州医師会連合会第401回常任委員会

と き 令和4年7月30日(土)

ところ 九州各県医師会 (TV会議)

### 1 開 会

### 2 挨 拶

#### 1) 九州医師会連合会長 (大分県河野会長)

### 3 協 議

#### 1) 九州医師会連合会第404回常任委員会並びに第124回臨時委員総会の開催について (大分)

11月25日(金)に大分市で開催することが承認された。

#### 2) 九州医師会連合会委員・九州各県医師会役員合同協議会の開催について (大分)

11月26日(土)に大分市で開催することが承認された。

#### 3) 日本医師会会内委員会委員の推薦について (大分)

九州各県から推薦された候補者について、委員会ごとに推薦順位などが検討され、日

医に推薦することが承認された。

#### 4) 新型コロナウイルスワクチン接種の積極的な促進等について (鹿児島)

日本医師会に対し、「最新の知見に基づき、感染対策の方針と国民に対する基本的感染対策の徹底」「ワクチン追加接種の促進および5回目接種の検討、ワクチンの安定供給体制の確保」「安定的な医療提供体制の確保」「検査体制の確保」「アフターコロナへの対応」の5点について国に働きかけるよう九医連として要望することが承認された。

### 4 閉 会

出席者－河野会長、久永総務課長

### お知らせ

## 地球温暖化防止対策 (クールビズ) の実施について

宮崎県医師会では、地球温暖化防止に向けて、5月1日から10月31日までの間、県医師会館の冷房設定温度を上げ、常識的な判断による夏の軽装 (クールビズ) の実践に取り組みます。

会議などの場合でも軽装 (ノーネクタイ・半袖など) で結構です。地球温暖化防止のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

## 九州医連連絡会第32回常任執行委員会

と き 令和4年7月9日(土)

ところ 九州各県医師会 (TV会議)

### 1 開 会

ことが承認された。

### 2 挨拶

任期：令和4年7月1日～5年6月30日

#### 1) 前九州医連連絡会委員長

#### 2) 九州医連連絡会第21回執行委員会の開催 について (大分)

(沖縄県安里委員長)

ホテル日航大分オアシスタワーで16時から常任委員会、17時から定例委員総会を開催することが承認された。

#### 2) 開催県医師連盟委員長

(大分県河野委員長)

任期：令和4年7月1日～5年6月30日

### 3 協 議

#### 1) 九州医連連絡会委員長・同副委員長について (大分)

委員長は大分県医師連盟河野委員長、副委員長は長崎県医師連盟森崎委員長とする

### 4 閉 会

出席者－河野委員長、竹崎事務局長

## お知らせ

## 令和4年度日本医師会認定医療秘書養成制度 卒業生求職のお願い

宮崎県医師会では、日本医師会認定医療秘書養成を宮崎学園短期大学に委託しております。日本医師会医療秘書認定試験の合格を目指し、医療事務に必要な知識、最新の情報処理技能などの資格を備えるとともに、医療機関の今日的な使命を自覚し、誠実さと思いやりの心を大事にする人間形成にも力を入れております。

日本医師会認定「医療秘書」の資格を取得していると、医師事務作業補助者になるための「32時間以上の基礎知識習得研修が免除」されるという大きなメリットがあります。

つきましては、本学院では皆様のお役に立てる質の高い医療秘書の養成に向けてより一層努力してまいり所存ですので、会員諸先生方におかれましては、今年度、医療事務職員採用のご予定がございましたら、なにとぞ、宮崎学園短期大学よりご採用いただきますようご検討をお願いいたします。

なお、求職に関するお問い合わせなどにつきましては、直接担当者までご連絡くださるようお願い申し上げます。

【就職希望者】 12名 (男0名, 女12名)

【連絡先】 〒889-1605

宮崎市清武町加納丙1415番地

TEL : 0985-85-0146

現代ビジネス科 教授 黒野 伸子

准教授 武村 順子

## 日州医事投稿についてのお知らせ

日州医事では、会員の皆様から随筆、旅行記、ご意見などさまざまな投稿を随時受け付けております。以下の要領に依ってご投稿ください。

### ■ 随想・随筆・旅行記・短歌・俳句・川柳・詩

題材：診療閑話，身辺雑記，詩歌，短歌，俳句など，なんでも結構です。

字数：4,000字以内

写真：執筆者顔写真，その他本文に関連した写真・イラストなども掲載できます。

### ■ 宮崎グルメ探訪

題材：お気に入りのお店をご紹介ください。

お店の雰囲気やお薦めの料理，思い出話など，なんでも結構です。

（あらかじめお店へ了承を得ていただきますようお願いいたします）

字数：800字程度

写真：執筆者顔写真，その他料理などの写真（2枚ほど）※掲載は白黒となります。

### ■ 私の本/私が推薦する本

題材：書物の紹介，読みどころ，執筆の思い出・思い入れなど。

字数：800字以内

写真：執筆者顔写真，書物の表紙写真

### ■ その他

随筆などに掲載する，カット・イラストも随時募集しております。

なお，掲載につきましては広報委員会にご一任ください。

原稿の主旨を変えない範囲で，誤字・脱字の訂正や句読点の挿入をすることがあります。

**【原稿送付・問合せ先】** ご投稿は主にメールで受け付けております。

宮崎県医師会広報委員会 日州医事担当（弓削）

Tel 0985-22-5118 Fax 0985-27-6550

E-mail genko@miyazaki.med.or.jp

本誌記事に対するご意見やご要望，アイデアなどもお待ちしております。

日州医事は、会員以外（マスコミ・行政・図書館など）にも配付しています。

## 日医インターネットニュースから

### ■検査キット、都道府県医との連携強化を — 知事会に松本会長 —

日本医師会は7月28日、全国知事会との新型コロナウイルス感染症等に関する意見交換会を開いた。

松本吉郎会長は、コロナの検査キットの配布について、各都道府県医師会と都道府県行政が協議し、それぞれの地域の実情に合った仕組みを早急に築くことが非常に重要とし、検査が必要な方にキットを配るため、都道府県知事に都道府県医師会とのさらなる連携強化を求めた。これに対し、全国知事会の平井伸治会長（鳥取県知事）は意見交換の内容を各知事と共有し、それぞれの地域で個別に相談をしながら取り組みを進めていく考えを示した。

松本会長は、配布用のキットだけでなく、普段の診療用のキットが不足しているという情報もあることから、この点についても問題点を共有していく姿勢を示した。また、若年者への3回目のワクチン接種、医療・介護従事者等への4回目接種の推進など、さまざまな課題が残されていることにも言及。来月以降、感染症法や新型インフルエンザ等対策特別措置法等の改正に関わる政府審議会の議論が始まるとし、「こうした議論でも、全国知事会との連携を堅持してまいりたい」と述べた。

茂松茂人副会長は、コロナ患者を診察したくても、環境が十分に整えられないことから診察ができない診療所や病院があることに言及。自治体が地域医師会と連携しながらセンターをつくり、そこで医師が輪番制で発熱外来を行えるような仕組みを、そうした仕組みがない自治体でも構築できないかと提起した。

角田徹副会長は、検査キットの配布によって自主検査が増えると、今後陽性者がさらに増えるため、陽性者の取り扱いについて、自宅療養や受診の交通整理のためのトリアージ機能を含め、地域の特性に応じた体制を都道府県医師会と連携してつくってほしいと訴えた。釜淵敏常

任理事は、電話相談センターについて、可能な範囲でさらに拡充することやトリアージ機能の役割を果たすことなどを求めた。

黒岩祐治神奈川県知事は、同日開かれた知事会で、コロナの感染症法上の位置付けを見直すべきだとの意見が多く出たことに言及。さらに、神奈川県ではコロナを診ている医療機関は全体の3分の1程度と限られていることに触れ、「インフルエンザ（と同じ分類）になれば、全部の医療機関で診ていける。そのメッセージを早く出すべき時に来ている。ぜひ日医の方からも全国の医師会に向かって、全医療機関で診ていきましょうというメッセージを発信していただきたい」と述べた。

松本会長はコロナの感染症法上の位置付けについて「国の検討会などで今後話し合っていく問題かと思っている。先生方の指摘を踏まえ私ももしっかり考えてまいりたい」と述べた。

（令和4年8月2日）

### ■発熱外来拡充で地域医師会の事例紹介 — 松本会長 —

松本吉郎会長は8月3日の会見で、新型コロナウイルス感染症の発熱外来について、週末や祝日、今後のお盆休みでの体制拡充に向けて、地域医師会が取り組んでいる事例の一部を紹介した。また、政府からの要請に応じて全国の医師や医療従事者が行政と一緒に対応に当たっていることにあらためて謝意を示した上で、「引き続き過去にない感染拡大であるが、オールジャパンで対応してまいりたい」と述べた。

松本会長は大分市医師会の取り組みを紹介した。同医師会では、ドライブスルー型の発熱外来を臨時で開設。休日に発熱した際に診察を受けにくくなっているとの声を踏まえて、発熱や喉の痛みなど、新型コロナが疑われる症状がある人を対象に、市内の病院駐車場で医師などが、診察に加えて、抗原検査の検体を採取した後、薬局と連携して薬の処方までを実施してい

るという。8月末にかけて、医療機関の休みが多い日曜日とお盆休みなど、8日間開設し、1日200人まで対応している。

秋田県医師会の取り組みについても言及。土日に救急外来が混み合っ一部患者が診察しづらくなることなどから、同医師会は県や県薬剤師会と合同で、7月30、31日に臨時の発熱外来を県庁の中庭駐車場に開設し、ドライブスルー方式で医師が携帯電話で問診を行ったという。  
(令和4年8月5日)

## ■コロナ発生届、7項目のみ入力に簡素化 — 負担軽減で政府、全数把握は継続 —

政府は8月4日、新型コロナウイルス感染症の発生届に関して、重症化リスクの低い患者については入力項目を基本的な情報の7項目のみに簡素化することを決めた。

都道府県などが体調悪化時に連絡できる健康フォローアップセンターなどを開設し、連絡先を患者に伝える体制が整備されていることが条件となる。感染患者の全数把握自体は継続する。厚生労働省は同日中に関連の事務連絡を发出する。

同日持ち回り開催した政府の新型コロナ感染症対策本部で決定した「オミクロン株の特徴に合わせた医療機関や保健所の更なる負担軽減への対応」に盛り込んだ。最近の急速な感染拡大を踏まえ、日本医師会と全国知事会が感染患者の全数把握に伴う事務負担増を訴え、厚労省に見直しを求める緊急要請を行うなど、現在の感染状況に合わせた運用の改善を求める声が出ていた。

体調悪化時の連絡体制などが整備されている自治体では、65歳以上の患者や基礎疾患がある患者など重症化リスクの高い患者以外の発生届

について▽報告年月日▽類型（患者、疑い例などの選択）▽氏名▽性別▽生年月日（年齢）▽住所（市区町村名まで）▽電話番号—の7項目の入力とし、これまで入力が必要だった▽診断日▽採取日▽有症状の場合は発症日▽ワクチン接種回数▽住所の番地など▽氏名のふりがな—の入力は不要とする扱いを都道府県の判断で可能とする。

同日夜に会見した後藤茂之厚生労働相は「入力項目は最低限にまで削減に取り組んだと認識している」と説明。一方、全数把握の継続については「発生届は感染症法で医師の義務とされていることや、患者へのアプローチの起点となること、感染拡大防止や適切な医療につなげるという意義を踏まえた」とし、今後も感染の拡大状況や専門家の意見などを踏まえながら検討を進める意向を示した。

同日の対策本部で決定したさらなる負担軽減策はこのほか、発熱外来などの逼迫回避に向けた自己検査体制整備のさらなる推進や、病室単位のゾーニングなど医療現場での効率的で負担の少ない感染対策の周知徹底、救急医療の逼迫回避に向けた国民への協力依頼の推進など。

自己検査体制に関しては、都道府県が抗原定性検査キットを配布する取り組みは11都道府県で実施中となっているほか、19自治体が開始時期を決めて調整中、13自治体が準備中となっている。

また、自己検査結果を発熱外来の受診を経ずに健康フォローアップセンターなどに登録する仕組みは9都道府県で実施しており、27自治体で導入を検討している。対策本部は、地域の実情に応じたセンター開設の推進が重要とし、先行自治体の好事例の周知や全都道府県での実施に向けた取り組みを強化する。

(令和4年8月9日)

日医インターネットニュースは、日本医師会のホームページからご覧になれます（毎週火・金更新）。

日本医師会 (<http://www.med.or.jp/>) >メンバーズ>日医インターネットニュース

### メンバーズルームへのアクセス方法

◆ユーザ ID：会員 ID（日医刊行物送付番号）の10桁の数字（半角）

◆パスワード：生年月日の「西暦の下2桁、月2桁、日2桁」の6桁の数字（半角）

医師協同組合だより

## 医師協同組合提携のメディカルカードについて

医師協同組合では、昭和61年より宮崎信販と提携して医療従事者(医師・看護師・事務職員等)の方を対象に地元百貨店(宮崎山形屋)などで割引があるクレジットカードを発行しています。是非お申込みをご検討ください。

# MEDICAL CARD

## 新規ご入会キャンペーン

●年会費永年無料 ●盗難保険・海外旅行傷害保険自動付帯 ●ETC同時発行可能(年会費永年無料)

キャンペーン期間：2023年3月31日まで

### 新規ご入会&ご利用で

最大 **5,000円分**  
JCBギフトカードプレゼント!

#### 新規入会特典

新規ご入会でもれなく

**3,000円分**  
GET

※ご成約月の翌月に郵送いたします。



#### カード利用特典

カードショッピングを  
ご利用いただくと

翌々月までに  
ご入会月の

**2,000円分**  
GET

※カードご利用月の翌月に郵送いたします。



### メディカルカードはWEBで簡単申込!

右記二次元バーコードよりアクセスしていただき、お申込フォームからお手続きをお願いいたします。



※WEB申込は、個人本会員(家族カード含む)のみの取り扱いとなります。

※法人カードは受付できません。法人カードを希望の場合は、MCコールセンターへお問い合わせください。

### ご優待特典を一部ご紹介

**宮崎山形屋・日南山形屋**

通常時 **5%OFF!** (注①)

特別ご招待会(期間限定) **7%OFF!**

※バーゲン商品や一部商品によっては割引できないものがあります。  
 賞品券・専売品はカードが使えません。  
 ※賞品額は対象外となります。



**宮崎観光ホテル**

ホテル内下記レストラン **10%OFF!** (注①)(注②)

- 食彩健美「一木一草」
- モダンフレンチ「ダイヤモンドルージュ」
- ガーデンレストラン「はな花」

※ご精算時のカードご利用が対象となります。



**全国の阪急百貨店・阪神百貨店**

**3%OFF!** (注①)

- 博多阪急
- 阪急うめだ本店
- 阪急メンズ大阪
- 千里阪急
- 川西阪急
- 宝塚阪急
- 阪急ハロードッグ宝塚
- 西宮阪急
- 神戸阪急
- 阪急メンズ東京
- 阪急百貨店
- 大井食品館
- 都筑阪急
- 高槻阪急
- 阪神梅田本店
- あまがさき阪神
- 阪神・御影
- 阪神・にしのみや



**ビューティークリニックコダマ**

BEAUTY CLINIC **Kodama**

**5%OFF!** (注①)

宮崎地区

- 宮崎本店
- 宮崎南店
- 都城店
- 小林店
- 日向店
- 送田店
- 高橋店
- 日南店

鹿児島地区

- 鹿児島中央店
- 鹿児島店
- 国分店
- 谷山店

※ご精算時のカードご利用が対象となります。



メディカルカード優待店の他にも  
 お得なえむ割店を一部ご紹介

**えむ割**

- ミヤテック各店 ※宮崎県内の店内飲食のみ
- マスコグループ (らくい・恵屋)各店 ※宮崎駅内の店舗は除く
- shop Al'aise
- テサキ各店
- テツカ各店 ※テナント店は除く

**3%OFF!** (注①)(注②)

他にもお得なえむ割店がございます！  
 えむ割店はHPにてご確認ください。  
<https://www.miyazaki-shinpan.co.jp>



**シェラトン・グランデ・オーシャンリゾート**

ホテル内下記レストラン **3%OFF!** (注①)(注②)

- ガーデンビュッフェ「バインテラス」
- 寿司処「八潮」
- 米九
- 鉄板焼「ふかみ」
- 中国料理「藍海」
- Ristorante ARCO
- カクテルラウンジ「バシファイカ」

※ご精算時のカードご利用が対象となります。



〈ご優待特典に関する注意事項〉

注①: 売上伝票には割引額は記載されません。口座引落時に割引となります。

注②: 翌月1回払いでのご利用が対象となります。

※リーフ掲載情報は2022年3月のものです。特典内容・掲載店舗の情報などは予告なく変更になる場合がございます。※写真はすべてイメージです。

## MC Premium Desk

メディカルカード会員様に贈る特別で希少なサービスです。  
 グルメ、宿泊、ペット宿泊、ゴルフ、旅行…

非日常を愉しむ上質なサービスをご提供いたします。

施設については専用サイトにてご確認ください。  
[https://www.jcbtravel.co.jp/jcb\\_client/miyazaki\\_shinpan/index.html](https://www.jcbtravel.co.jp/jcb_client/miyazaki_shinpan/index.html)



ご予約・お問い合わせ **06-7639-1423**

サービス運営会社: JCBトラベル 営業時間/10:00~18:00 (日・祝・年末年始休)



※ご予約はJCBトラベルが行っております。予めご了承ください。  
 ※ご予約の際にはメディカルカード会員様である旨をお伝えください。  
 ※本案内の掲載写真はすべてイメージです。



## 医師国保組合だより

# 令和4年度 宮崎県医師国民健康保険組合第127回通常組合会

と き 令和4年7月21日(休)

ところ 県 医 師 会 館

仮議長の内田攻先生からの開会宣言後、議長に原田雄一先生（宮崎市郡医師会支部）、副議長に野邊俊文先生（都城市北諸県郡医師会支部）を選出した。物故組合員（6名）の先生方に弔意黙祷を捧げ、秦理事長の挨拶後、議事に入った。令和3年度事業報告、歳入歳出決算、歳入歳出差し引き剰余金の処分についての議案審議を行い、原案のとおり可決承認された。任期満了にともなう役員改選は、定数内の理事10名および監事2名の候補者が選任された。

### 1 理事長挨拶

新型コロナウイルス感染症の九州地域における感染が急拡大しており、全国の感染率上位10都府県の中に九州全県が入る事態になっている。本県においても、昨日は一日あたりの新規患者数が過去最高の2,000人超と報告された。そのような状況下で組合会の中止も検討したが、万全の感染防止対策を講じたうえで、今組合会の議事を進行するので、上程させていただいた3議案および役員改選についての審議をお願いします。

### 2 議事の状況

#### 1) 令和3年度事業報告について

本組合被保険者数について、組合員数の年次推移は横ばいで571名、その家族は877名で核家族化の進行により年々減少している。全体の被保険者数も前年度比46名減の1,448名であった。本組合にとって最重要課題である被保険者数減少への対策は、各郡市医師会と連携しながら新規入会の会員に対して、本組合への加入メリットを説明する機会を設けていただき、組合加入に

繋げていくことである。保険給付の療養諸費は、コロナ禍前までは増加傾向で推移していた。昨年度と同様に、今年度も受診抑制と思われる影響により療養諸費は若干減少しており、保険者負担額も前年度比192万余円の減となった。保険事業の健康診断受診率は47.83%、そのうち特定健診受診率は41.47%で前年度を上回った。特定保健指導は3期連続実施率ゼロを計上してしまっただが、保健指導対象者へ具体案を提示して受診の働きかけを行ったことが功を奏したことにより、今年度は実施率6.1%の実績を上げた。今後も組合員とその家族の健康支援に一層努め、最も保険者インセンティブに反映される特定健診の受診率向上と未受診者への受診勧奨について積極的に取り組んでいくことを説明し、可決承認された。

#### 2) 令和3年度歳入歳出決算について

歳入は5億4,658万余円で、歳入に占める主な割合は、保険料67.4%、国庫補助金8.0%、繰越金18.8%となった。保険料は、3億6,817万余円で前年度比424万余円減、療養給付費等補助金は3,644万余円で前年度比432万余円減になっている。

一方、歳出は4億5,230万余円で、主な歳出に占める割合は、保険給付費49.1%、後期高齢者支援金19.7%、介護納付金10.4%で歳出の約79%を占める。その他、総務費・組合会費9.6%、保健事業費4.9%となっている。保険給付費は、療養給付費が2億173万余円で前年度比210万余円減、高額

療養費は1,506万余円で前年度比250万余円増となっている。また、後期高齢者支援金は8,921万余円で前年度比125万余円減、介護納付金は4,719万余円で前年度比174万余円減となっている。

歳入歳出差引残額は9,427万余円となり、単年度収支では、848万余円の赤字決算となった。この単年度赤字の要因は、保険給付費の支出額は減少したものの、資格喪失等の被保険者数の減少による医療分保険料の収入減と国への高齢者医療制度への拠出金に対する保険料等に不足が生じたことによる収入減のためと説明し、可決承認された。

### 3) 令和3年度歳入歳出差し引き剰余金の処分について

国民健康保険法施行令で定められている、「特別積立金」並びに「給付費支払準備積立金」は、保有額が法定額を超えているため今期の積立は必要なく、歳入歳出差引額を令和4年度会計へ繰り越しとすることが可決承認された。

### 4) 役員改選

現役員の任期満了にともない、組合会に

おいて組合員中より新役員を選任した結果、理事10名、監事2名が定数内にて決定し、可決承認された。また、本組合会議員および支部長、顧問、事務職員も承認された。

【理事】秦 喜八郎(宮崎)、大坪 睦郎(宮崎)、山村 善教(宮崎)、石川 智信(宮崎)、高木 純一(宮崎)、佐々木 究(宮崎)、玉置 昇(宮崎)、上山 貴子(宮崎)、河原 勝博(宮崎)、北村 洋(児湯)

【監事】棚田 敏文(宮崎)、山路 健(都城)

### 3 理事長謝辞

本日、上程した議案をすべてご審議いただき感謝申し上げます。このたび任期満了により役員を退任される濱田副理事長、川野常務理事には長年にわたり本組合役員として事業推進に寄与された功績に衷心より感謝申し上げます。去る7月10日投開票の参議院議員選挙では、自見英子先生への特段のご支援ご協力により高位当選を果たされた。組合存続に多大な影響を及ぼす定率国庫補助廃止論には我々と連携し、今後さまざまな課題に対してもお力添えしていただけるものと期待している。

#### 出席組合会議員（議員定数30名 出席議員19名）

1番 市 来 能 成	12番 原 田 雄 一
2番 内 田 攻	13番 弘 野 修 一
3番 内 野 竜 二	14番 早稲田 真
4番 岡 留 敏 秀	15番 野 邊 俊 文
5番 菊 池 安 剛	16番 大 岐 照 彦
7番 國 枝 良 行	22番 竹 中 美 香
8番 神 尊 敏 彦	24番 永 友 淳 司
9番 佐 藤 潤一郎	25番 川 西 昭 人
10番 田 中 宏 幸	27番 杉 原 純 次
11番 谷 口 二 郎	

#### 出席理事 10名

理 事 長 秦 喜八郎
副理事長 大坪 睦郎
副理事長 濱田 政雄
常務理事 佐々木 究
常務理事 川野 啓一郎
理 事 石川 智信
理 事 高木 純一
理 事 玉置 昇
理 事 上山 貴子
理 事 北村 洋

#### 出席監事 2名

監 事 棚田 敏文
監 事 山路 健

## 令和3年度 宮崎県医師国民健康保険組合歳入歳出決算書

歳 入 合 計	546,585,112円
歳 出 合 計	452,309,001円
歳入歳出差引残額	94,276,111円
(令和2年度繰越金)	102,761,669円
(積立金繰入金)	0円
(令和3年度単年度収支)	△ 8,485,558円

## ( 歳 入 )

(単位：円)

款	項	予算現額	調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	予算現額と収入済額との比較
1 国民健康保険料	1 国民健康保険料	373,894,000	368,172,600	368,172,600	0	0	△ 5,721,400
2 一部負担金	1 一部負担金	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
3 国庫支出金		47,444,000	43,913,564	43,913,564	0	0	△ 3,530,436
	1 国庫負担金	1,508,000	1,768,422	1,768,422	0	0	260,422
	2 国庫補助金	45,936,000	42,145,142	42,145,142	0	0	△ 3,790,858
4 前期高齢者交付金	1 前期高齢者交付金	1,859,000	2,093,011	2,093,011	0	0	234,011
5 県支出金	1 県補助金	2,000	0	0	0	0	△ 2,000
6 共同事業交付金	1 共同事業交付金	23,912,000	14,873,000	14,873,000	0	0	△ 9,039,000
7 財産収入	1 財産運用収入	170,000	172,837	172,837	0	0	2,837
8 繰入金	1 繰入金	5,000	0	0	0	0	△ 5,000
9 繰越金	1 繰越金	101,000,000	102,761,669	102,761,669	0	0	1,761,669
10 諸収入		12,180,000	14,598,431	14,598,431	0	0	2,418,431
	1 加算金・延滞金及び過怠金	1,000	0	0	0	0	△ 1,000
	2 預金利子	4,000	883	883	0	0	△ 3,117
	3 雑収入	12,175,000	14,597,548	14,597,548	0	0	2,422,548
歳入合計		560,467,000	546,585,112	546,585,112	0	0	△13,881,888

## ( 歳 出 )

(単位：円)

款	項	予算現額	支出済額	翌年度繰越額	不用額	予算現額と支出済額との比較
1 組合会費	1 組合会費	4,975,000	4,404,176	0	570,824	570,824
2 総務費	1 総務管理費	46,801,000	38,834,172	0	7,966,828	7,966,828
3 保険給付費		245,803,000	222,111,088	0	23,691,912	23,691,912
	1 療養諸費	224,391,522	203,622,610	0	20,768,912	20,768,912
	2 高額療養費	15,223,478	15,223,478	0	0	0
	3 移送費	1,000	0	0	1,000	1,000
	4 出産育児諸費	840,000	0	0	840,000	840,000
	5 葬祭諸費	1,140,000	440,000	0	700,000	700,000
	6 傷病諸費	4,207,000	2,825,000	0	1,382,000	1,382,000
4 後期高齢者支援金等	1 後期高齢者支援金等	89,354,000	89,218,447	0	135,553	135,553
5 前期高齢者納付金等	1 前期高齢者納付金等	6,000	4,933	0	1,067	1,067
6 介護納付金	1 介護納付金	47,196,000	47,195,633	0	367	367
7 共同事業拠出金等		26,646,000	25,785,144	0	860,856	860,856
	1 共同事業拠出金	23,923,000	23,922,000	0	1,000	1,000
	2 共同事業負担金	2,723,000	1,863,144	0	859,856	859,856
8 保健事業費		22,866,000	22,150,344	0	715,656	715,656
	1 特定健康診査等事業費	3,765,042	3,338,931	0	426,111	426,111
	2 保健事業費	19,100,958	18,811,413	0	289,545	289,545
9 積立金	1 積立金	5,000	0	0	5,000	5,000
10 組合債費	1 組合債費	1,000	0	0	1,000	1,000
11 諸支出金	1 償還金及び還付加算金	2,606,064	2,605,064	0	1,000	1,000
12 予備費	1 予備費	74,207,936	0	0	74,207,936	74,207,936
歳出合計		560,467,000	452,309,001	0	108,157,999	108,157,999

## 宮崎県医師国民健康保険組合役員について

本組規約第15条並びに第19条に基づき、理事会において「理事長、副理事長、常務理事及び法令遵守担当理事」について互選した結果、下記のとおり新役員が就任しましたので通知いたします。

任期：令和4年7月21日～令和6年7月の通常組合会終結時まで

理事長	秦 喜八郎	理事	高木 純一
副理事長	大坪 睦郎	理事	玉置 昇
副理事長	山村 善教	理事	上山 貴子
常務理事 (法令遵守担当理事)	佐々木 究	理事	北村 洋
常務理事	石川 智信	理事	河原 勝博
		監事	棚田 敏文
		監事	山路 健

## 被保険者証の更新について

「組合員及び被保険者資格の確認調査」をご提出されていない方は、被保険者証を発行できません。

- 新被保険者証（黄色）は、令和4年10月1日から2年間使用できます。
- 組合員（世帯分）宛に簡易書留にて、9月下旬頃お届けします。

ご不明な点などがございましたら、当組合までお問合せください。

## 日曜日の集団健診について

宮崎市郡医師会病院健診センターにて日曜日に集団健診を実施しています。

日程：令和4年10月23日、11月27日、12月11日

令和5年1月22日、2月19日、3月5日、3月12日

ご予約は当組合へ（☎0985-22-6588） Web申込みもできます！⇒



## 健康保険適用除外申請の手続きについて

医師国保にすでにご加入の方は、事業所が法人化するなどで健康保険の適用となる場合でも、健康保険適用除外の承認を受けることにより、引き続き医師国保に残ることができます。

健康保険の適用除外承認申請が必要になったときは、事実の発生した日から必ず14日以内に年金事務所に届け出なければなりませんので、まずは当組合までお問合せください。

（問合せ先）宮崎県医師国民健康保険組合

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL：0985-22-6588 FAX：0985-27-6550

※各種申請書は、当組合ウェブサイトからダウンロードできます。

<http://www.miyazaki.med.or.jp/kokuho/>

**ご案内****宮崎県医師会親善ゴルフ大会**

県医親善ゴルフ大会を本年は下記の日程で開催いたします。ぜひ会員の先生方お誘い合わせのうえ、ご参加いただきますようお願いいたします。

なお、開催案内は9月にお送りいたします。

**と き** 令和4年11月3日（木・祝）  
**と ころ** ハイビスカスゴルフクラブ  
宮崎市佐土原町大字下田島21085-1

※新型コロナウイルス感染症の蔓延状況により中止となる場合もございます。  
あらかじめご了承ください。

（担当 総務課）



令和4年7月5日(火) 第8回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 本会外の役員等の推薦について

①宮崎県循環器病対策推進協議会委員の推薦及び就任について

→県循環器病対策推進計画の策定、進捗管理、評価等を協議するために設置される委員会の任期満了による委員の推薦依頼があり、引き続き金丸常任理事を推薦することとなった。

②宮崎県ナースセンター事業運営委員会委員の推薦について

→県ナースセンター事業の円滑かつ効果的な実施を目的に設置される委員会の任期満了による委員の推薦依頼があり、引き続き池井常任理事と新たに赤須常任理事を推薦することが承認された。

2. 後援・共催名義等使用許可について

①9/4(日) (日向市) 第33回宮崎県糖尿病教育セミナーの後援について

→糖尿病療養指導に関する知識向上を目的に開催されるセミナーで、名義後援を行うことが承認された。

②10/1(土) (宮崎市) 第12回宮崎健康フォーラムの名義後援について

→「シン・ビョウイン/(求められる医療)」をテーマに疾病予防と治療啓発を目的

に開催される市民公開講座で、名義後援を行うことが承認された。

3. 12/11(日) 第36回青島太平洋マラソン2022 救護態勢へのご協力をお願い

宮崎市において開催されるマラソン大会の救護体制に関する依頼で、協力を行うことが承認された。

(報告事項)

1. 週間報告について

2. 6月末日現在の会員数について

3. 7/5(火) (県医) 治験審査委員会について

4. 6/29(水) (県医) 県訪問看護ステーション連絡協議会役員会について

5. 6/30(木) (県医) 病院部会・医療法人部会定時総会について

6. 6/30(木) (県医) 在宅医療協議会役員会について

7. 7/4(月) (県医) 園医部会理事会について

8. 6/30(木) (宮大医学部) 宮大医学部医の倫理委員会について

医師連盟関係

(報告事項)

1. 6/29(水) (西諸)・30(木) (都城・宮崎・日向・延岡) 自見はなこ選挙カーの運行について

令和4年7月12日(火) 第9回常任理事協議会

医師会関係

(議決事項)

1. 本会外の役員等の推薦について

①地方公務員災害補償基金宮崎県支部審査会及び宮崎県公務災害補償等認定委員会の委員の推薦について

→公務員や議会の議員、非常勤職員などの災害補償に関して審査を行う委員の本会役員退任による後任の推薦依頼があり、労災担当の河原理事を推薦することが承認された。

②新人看護職員研修推進協議会委員の推薦について

→新人看護職員研修事業の円滑な推進を図るために設置されている協議会で、本会の役員変更に伴う委員の推薦依頼があり、医療従事者担当の池井常任理事を推薦することが承認された。

### ③宮崎地方労働審議会委員（第11期）の推薦について

→宮崎労働局長の諮問に応じ、労働関係法令の施行や公共職業安定所の業務に関する重要事項を調査・協議する審議会で、本会の役員変更に伴う委員の推薦依頼があり、産業医担当の吉見常任理事を推薦することが承認された。

### 2. 令和4年度公衆衛生事業功労者表彰（日本公衆衛生協会会長表彰）の推薦について

公衆衛生事業のために永年にわたり献身的かつ模範的な活動を続けてきた方を表彰するための推薦依頼で、各郡市医師会に照会の結果、4名を推薦することが承認された。

### 3. 県医師会会員名簿（令和4年版）の作成について

隔年で作成している本会会員名簿について、前回同様の掲載内容で作成することが承認された。

### 4. 7/30(土) 九州医師会連合会第401回常任委員会の開催について

河野会長が出席することが承認され、議題があれば事務局経由で会長に提出し、取扱いについては会長に一任することが承認された。

### 5. 世界医師会準会員の更新について

本会から山村・小牧副会長の登録をすること及び個人登録の会員については意向を確認のうえ手続きをすることが承認された。なお、河野会長は日本医師会監事のため日医から登録をされる。

### 6. 8/21(日) 第53回中四九地区医師会看護学校協議会の開催ご案内について

学校運営と看護教育の発展向上を目的に今回は都城看護専門学校よりWeb配信する方式で開催される協議会で、河野会長の挨拶

はビデオレター対応及び赤須常任理事がWeb参加することが承認された。

#### (報告事項)

1. 7/6(水) (県防災庁舎) 県医療審議会及び医療介護推進協議会について
2. 7/9(土) (県医) 九医連常任委員会について
3. 7/8(金) (県防災庁舎) 県新型コロナウイルス感染症対策協議会について
4. 7/11(月) (県医) 県糖尿病対策推進会議幹事会について
5. 7/11(月) (県医) 広報委員会について
6. 7/6(水) (県医) 県HPVワクチン接種後有害症状時相談体制・医療体制の説明会について
7. 7/9(土) (県医) 産業医研修会（実地）について

#### 医師連盟関係

##### (報告事項)

1. 7/9(土) (県医) 九州医連連絡会常任執行委員会について
2. 7/10(日) (松下新平宮崎事務所) 参議院議員選挙開票速報会について
3. 7/10(日) 第26回参議院議員通常選挙開票結果について

令和4年7月19日(火) 第4回全理事協議会

#### 医師会関係

##### (議決事項)

#### 1. 本会外の役員等の推薦について

- ①宮崎県准看護師試験委員の推薦について  
→准看護師試験の合否判断や行政処分等の審議を行う委員について、本会役員の辞任に伴う後任の推薦依頼があり、赤須常任理事を推薦することが承認された。
- ②宮崎県移植推進財団役員の辞任に伴う理事の推薦について  
→臓器移植医療の普及啓発に取り組む団体で、本会役員の退任に伴う後任の理事の推薦依頼があり、小牧副会長を推薦することが承認された。
- ③宮崎県防災会議の委員及び幹事の推薦に



ついて

→本県における総合的な防災行政の推進を目的に設置される会議で、任期満了に伴う推薦依頼があり、委員として引き続き河野会長、幹事として新たに落合理事を推薦することが承認された。

④令和4年度全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員及び運営委員の推薦について

→日医認定医療秘書を養成する都道府県医師会で構成される協議会の令和4年度の委員の推薦依頼があり、引き続き常任委員に山村副会長、運営委員に池井常任理事を推薦することが承認された。

2. 九州医師会連合会監事候補者の推薦について

令和4年7月から大分県医師会が九州医師会連合会の担当県となり、隣県医師会から監事を推薦することになっているため、山村副会長を推薦することが承認された。

3. 8/27(土) (大分) 九州医師会連合会第402回常任委員会並びに第123回定例委員総会の開催について

常任委員会については河野会長が出席することが承認され、議題があれば事務局へ提出し、取扱いについては会長に一任することが承認された。定例委員総会については、河野会長を含む9名の九医連委員の出欠を確認したうえで回答することが承認された。

4. 日本医師会会内委員会委員の推薦について

日医が設置する28の委員会について、九州ブロック枠の推薦依頼があり、役員に対し就任したい委員会の希望を聴取した。また、追加で希望があれば事務局に申し出て、取扱いについては会長に一任することが承認された。

5. 厚生功労に係る令和5年春の叙勲及び褒章候補者の推薦について

厚生功労に係る叙勲及び褒章候補者の推薦依頼があり、各郡市医師会に照会の結果、叙勲に1名を推薦することが承認された。

6. 会費減免申請について

高齢による日医及び県医の会費減免1名と本会名誉会員委嘱による会費減免2名が承認された。

7. 業務委託について

①令和4年度新型コロナ自宅療養者への健康観察体制確保業務の委託契約について  
→4月1日付けで締結済みの契約について、健康観察対応者数が想定より多かったため委託料を前倒しで支払いを受けるための変更契約を締結することが承認された。

②令和4年度救急医療施設医師等研修業務について

→救急医療に対する学識と技能向上を図ることを目的とした研修事業で、委託契約を締結することが承認された。

8. R5.4/21(金)~23(日) (東京) 第31回日本医学会総会2023東京への参加について

「ビッグデータが拓く未来の医学と医療～豊かな人生100年時代を求めて～」をテーマに開催される日本医学会総会の案内があり、役員などの参加計画が承認された。

9. 8・9月の行事予定について

(報告事項)

1. 週間報告について

2. 7/17(日) (福岡) 横倉義武先生旭日大綬章受章記念祝賀会について

医師連盟関係

(議決事項)

1. 8/27(土) (大分) 九州医連連絡会第23回執行委員会の開催について

河野委員長を含む8名の九州医連連絡会執行委員の出欠を確認したうえで回答することが承認された。

(報告事項)

1. 7/19(火) (県医) 日医連執行委員会について

医療機関の経営者・管理者の皆様へ

# 医療勤務環境 改善支援センターを ご利用ください

県下の社会保険労務士と医業経営コンサルタントが県内の医療機関からの医療勤務環境の相談内容に応じて専門的な助言・支援を行います。

## 医療労務管理相談

- スタッフが長く、安心して働ける職場にしたい!
- 育児・介護中の休み方、働き方は?
- 医師の負担を軽減させたい…

## 医業経営面

- スタッフのキャリアを磨きたい!
- 補助制度を上手に活用したい。
- 効率良く、経営を安定させたい。

相談  
無料



まずは、お電話ください。

## 宮崎県医療勤務環境改善支援センター

公益社団法人宮崎県医師会内

月曜～金曜 午前10時から午後4時まで

TEL.0985-20-1211

FAX.0985-27-6550 E-mail [iryou-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp](mailto:iryou-kinmukaizen@miyazaki.med.or.jp)

# 県 医 の 動 き

(8月)

1	生活習慣病検診各部長連絡協議会
2	第10回常任理事協議会
5	県外科医会夏期講演会 (Web会議)
6	在宅医療協議会総会・研修会 (Web会議)
7	日医かかりつけ医機能研修制度応用研修会
8	地域医療現場における働きやすい環境を考える会
9	都道府県医師会新型コロナウイルス感染症担当理事連絡協議会 (Web会議) 第5回全理事協議会 各郡市医師連盟委員長協議会 (河野知事推薦状交付式)
11	新型コロナウイルス感染症に関する記者会見
17	広報委員会
18	県国民健康保険運営協議会 県産婦人科医会全理事会 (Web会議)
20	県産婦人科医会新生児蘇生法講習会 自民党県連選挙対策委員会 県訪問看護ステーション連絡協議会総会・研修会 (Web会議) 産業医研修会(前期)
21	(都城市) 中四九地区医師会看護学校協議会 (Web会議)

22	学校医部会総会・医学会 (Web会議) 広報委員会
23	日医監事会 (Web会議) 日医役員勉強会 (Web会議) 日医理事打合せ (Web会議) 日医理事会 (Web会議) 医協プロジェクトチーム協議会 (仮称)
25	勤務医部会総会・前期講演会
26	医師国保組合理事会
27	(大分) 九医連常任委員会 (大分) 九医連定例委員総会 (大分) 九州医連連絡会執行委員会
28	全国有床診療所連絡協議会役員会 (Web会議)
29	県立病院事業評価委員会 県地域医療対策協議会 県認知症疾患医療センター長会議 (Web会議) 県小児科医会生涯研修セミナー準備委員会 (Web会議)
30	九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 医協理事会 医協理事・運営委員合同協議会 (Web会議) 第6回全理事協議会 (Web会議)
31	労災診療指導委員会

# ドクターバンク情報

(無料職業紹介所)

令和4年8月1日現在

本会では、会員の相互情報サービスとしてドクターバンク（求人・求職等の情報提供）を設置しております。登録された情報は、当紹介所で管理し秘密は厳守いたします。

現在、下記のとおり情報が寄せられております。お気軽にご利用ください。

お申し込み・お問い合わせは当紹介所へ直接お願いいたします。

また、宮崎県医師会ホームページでも手続きと情報のあらましを紹介しておりますのでご覧ください。

## 1. 求職者登録数 12人

### 1) 男性医師求職登録数 9人 (人)

希望診療科目	求職数	常 勤	非常勤
内 科	7	6	1
精 神 科	1	1	0
老 健	1	0	1

### 2) 女性医師求職登録数 3人 (人)

希望診療科目	求職数	常 勤	非常勤
内 科	2	0	2
検 診	1	0	1

## 2. 斡旋成立件数 86人 (人)

	男性医師	女性医師	合 計
令 和 4 年 度	1	0	1
平成16年度から累計	62	24	86

## 3. 求人登録 83件 297人 (人)

募集診療科目	求人数	常 勤	非常勤	募集診療科目	求人数	常 勤	非常勤
内 科	79	65	14	消 化 器 外 科	3	2	1
外 科	24	20	4	乳 腺 外 科	3	3	0
整 形 外 科	30	23	7	健 診	3	2	1
精 神 科	9	8	1	泌 尿 器 科	5	3	2
脳 神 経 外 科	10	6	4	産 婦 人 科	1	1	0
循 環 器 科	11	8	3	検 診	3	1	2
消 化 器 内 科	12	11	1	皮 膚 科	4	2	2
麻 酔 科	12	9	3	婦 人 科	2	2	0
眼 科	9	7	2	呼 吸 器 外 科	4	3	1
放 射 線 科	9	8	1	人 工 透 析	8	6	2
小 児 科	4	2	2	リ ウ マ チ 科	0	0	0
呼 吸 器 科	2	2	0	臨 床 病 理 科	1	1	0
在 宅 診 療	2	2	0	形 成 外 科	2	1	1
総 合 診 療 科 ・ 内 科	5	4	1	診 療 科 目 不 問	3	3	0
脳 神 経 内 科	7	5	2	緩 和 ケ ア	1	1	0
呼 吸 器 内 科	9	8	1	内 分 泌 糖 尿 病 内 科	2	2	0
リ ハ ビ リ テーション科	4	4	0	そ の 他	5	5	0
救 命 救 急 科	9	9	0	合 計	297	239	58

## 求 人 登 録 者 (公 開)

※求人情報は、申し込みが必要です。宮崎県医師協同組合、  
無料職業紹介所（ドクターバンク）へお申し込み下さい。

※下記の医療機関は、公開について同意をいただいております。

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
160011	宮崎県赤十字血液センター	宮崎市	検診	3	常勤・非常勤
160013	医)三晴会 金丸脳神経外科病院	宮崎市	脳外,整,放,麻,内	9	常勤・非常勤
160017	医)宮崎博愛会 さがら病院宮崎	宮崎市	乳外,放,麻	3	常勤
160020	財)弘潤会 野崎病院	宮崎市	精,内	2	常勤
160031	社医)同心会 古賀総合病院	宮崎市	呼内,神内,総診,呼外,病理,乳外,整,麻,代内	9	常勤
170048	社医)慶明会 けいめい記念病院	国富町	内,放	2	常勤
180082	国立病院機構宮崎東病院	宮崎市	内,神内,整,消内,腫内	5	常勤
190087	宮崎市郡医師会病院	宮崎市	消内,呼内,総診	6	常勤
190094	医)耕和会 迫田病院	宮崎市	内,外	2	常勤
190095	社医)慶明会 宮崎中央眼科病院	宮崎市	眼	1	常勤
200104	社医)善仁会 宮崎善仁会病院	宮崎市	内,外,救急,呼外,婦人,整,麻	12	常勤
200105	医)誠友会 南部病院	宮崎市	外,内,放	3	常勤
210110	医)幸秀会 大江整形外科病院	宮崎市	整	1	常勤
230139	介護老人保健施設 サンフローラムみやざき	国富町	内,外	2	常勤
230144	宮崎医療生活協同組合	宮崎市	呼内,消内,健診,麻	7	常勤・非常勤
230146	財)潤和リハビリテーション振興財団 潤和会記念病院	宮崎市	内,外,整,脳外,リハ,麻,救急,緩和	13	常勤
230148	医)コムロクリニック	宮崎市	美外,形成外,外,麻(いずれか)	2	常勤・非常勤
230161	医)健心会 滝口内科医院	宮崎市	精	2	常勤・非常勤
230164	宮崎県保健所	宮崎市	公衆衛生	3	常勤
230177	医)社団尚成会 近間病院	宮崎市	内,消内,消外,放(いずれか)	1	常勤
230185	医)朋詠会 獅子目整形外科病院	宮崎市	整,内	2	常勤
230194	医)財団シロアム 新城眼科医院	宮崎市	眼	2	常勤
230196	医)社団高信会 辰元病院	高岡町	内	1	常勤
230209	財)弘潤会 野崎東病院	宮崎市	内	1	常勤
230213	医)聖美会 南宮崎ヤマモト腎泌尿器科	宮崎市	泌,内,透(いずれか)	1	常勤
230214	医)聖美会 青島リゾートクリニック	宮崎市	内,リハ(いずれか)	1	常勤
230215	医)社団紘和会 平和台病院	宮崎市	糖内,消内	3	常勤
230217	医)けいあい かいクリニック	宮崎市	内,整	4	常勤・非常勤
160010	特医)敬和会 戸嶋病院	都城市	内,消内,整,神内	7	常勤・非常勤
160018	医)宏仁会 メディカルシティ東部病院	都城市	外,脳外,内,透,眼皮,放,腎内,総診,泌,整	22	常勤・非常勤
170057	医)清陵会 隅病院	都城市	内,外,整	3	常勤
180064	国立病院機構都城医療センター	都城市	呼内,総診,消内,腫内	4	常勤
190092	都城市郡医師会病院	都城市	内,呼内,消内	5	常勤
210114	一社)藤元メディカル藤元病院	都城市	精,内	3	常勤
230127	医)倫生会 三州病院	都城市	消内,消外,乳外	5	常勤・非常勤
230137	医)宏仁会 海老原内科	都城市	内	1	常勤
230162	一社)藤元メディカル藤元総合病院	都城市	内,透,循内,救急,放,呼内	12	常勤
230179	医)与州会 柳田病院	都城市	内	1	常勤

登録番号	施設名	所在地	募集診療科	求人数	勤務形態
230181	介護老人保健施設 はまゆう	三股町	内	1	常勤
230192	医)社団明晴会 速見泌尿器科内科医院	都城市	内	1	常勤・非常勤
230199	医)社団アブラハムクラブ ベテスタクリニック	都城市	糖内,心内	2	常勤
230208	医)社団樺の葉 ホームクリニックみまた	三股町	内	1	常勤・非常勤
230216	一社)藤元メディカルシステム大悟病院	三股町	精,内	2	常勤
160012	医)伸和会 延岡共立病院	延岡市	内	2	常勤
160021	医)建悠会 吉田病院	延岡市	精	1	常勤
160034	医)健寿会 黒木病院	延岡市	消外,消内	2	常勤
190086	医)早田病院	延岡市	消内,循内	2	常勤
200100	医)育生会 井上病院	延岡市	産婦,内,小	3	常勤・非常勤
200102	延岡市医師会病院	延岡市	消内,消外,内	3	常勤
210109	延岡市夜間急病センター	延岡市	内,小	2	非常勤
230186	医)隆誠会 延岡保養園	延岡市	精	1	常勤
230189	特医)健腎会 おがわクリニック	延岡市	泌,透	4	常勤・非常勤
230203	医)杉杏会 杉本病院	延岡市	内	1	非常勤
230210	医)あつきこころ 大貫診療所	延岡市	内,外 (いずれか)	1	常勤
160039	医)誠和会 和田病院	日向市	外,整	4	常勤
210111	福)恩賜財団宮崎県済生会 日向病院	門川町	内,外,リハ	3	常勤
230147	美郷町国民健康保険西郷病院	美郷町	内,整	2	常勤
230152	美郷町国民健康保険南郷診療所	美郷町	内,整	2	常勤
230200	医)おぎメディカルアソシエイツ 尾崎眼科	日向市	眼	1	常勤・非常勤
230201	医)洋承会 今給黎医院	日向市	内,循内	2	常勤
160023	医)宏仁会 海老原総合病院	高鍋町	内,麻,外,眼,健診	5	常勤・非常勤
230187	国立病院機構宮崎病院	川南町	呼内,循内,糖内,神内,小,整	12	常勤・非常勤
160024	医)隆徳会 鶴田病院	西都市	内,外,整,総診,透	5	常勤
230204	医)昇山会 上山医院	西都市	内,整 (いずれか)	1	非常勤
150002	社医)慶明会 おび中央病院	日南市	内	4	常勤・非常勤
160022	医)愛鍼会 山元病院	日南市	内	1	常勤
160037	医)十善会 県南病院	串間市	精,内	2	常勤
170047	日南市立中部病院	日南市	内,外,整,在宅	4	常勤
180071	串間市市民病院	串間市	内,外,総診,消内,腎内	5	常勤
230149	介護老人保健施設 おびの里	日南市	内	1	常勤
230188	医)春光会 春光会記念病院	日南市	外,内	5	常勤・非常勤
230211	医)秀英会 介護老人保健施設長寿の里	串間市	不問	1	常勤
160019	医)相愛会 桑原記念病院	小林市	内,皮	4	常勤・非常勤
170043	医)和芳会 小林中央眼科	小林市	眼	2	常勤・非常勤
180067	小林市立病院	小林市	救急,総診,放,麻	6	常勤
180076	医)けんゆう会 園田病院	小林市	外,循内,整,脳外	9	常勤・非常勤
190091	医)友愛会 野尻中央病院	小林市	整,内,脳外	6	常勤・非常勤
230167	介護老人保健施設 さわかセンター	小林市	内	1	非常勤
230169	医)連理会 和田クリニック	小林市	内	1	常勤
230197	医)友光会 整形外科押領司病院	小林市	整,内,麻	5	常勤・非常勤
170049	五ヶ瀬町国民健康保険病院	五ヶ瀬町	内,外	2	常勤
180070	高千穂町国民健康保険病院	高千穂町	内,透	3	常勤
190088	日之影町国民健康保険病院	日之影町	内,外 (いずれか)	1	常勤

## 病医院施設の譲渡・賃貸

◆譲渡、賃貸希望の物件を紹介いたします。

令和4年8月1日現在

1. 譲渡物件	① 宮崎市阿波岐ヶ原町前田2633番,2634番 土地のみ：2,022.17㎡ (612.77坪)	所有者：児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 西都市中央町2丁目6番地 土地：2,280.83㎡ (691.16坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根3階建 1階 674.74㎡ 2階 547.79㎡ 3階 177.95㎡ 計 1,400.48㎡ (424.38坪) ※別途駐車場あり (20台)	所有者：西都市西児湯医師会員 図師医院跡
2. 譲渡又は 賃貸物件	① 児湯郡川南町大字平田1402-74 土地：4,449㎡ (1,348.18坪) 建物：鉄骨セメント造平屋建 1階 825.66㎡ (250.20坪) ※駐車場あり (70台)	所有者：児湯医師会員 (医) 崧雲会 林クリニック
	② 宮崎市上野町5-1 土地：1,260.55㎡ (381.98坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根5階建 1階 378.60㎡ 2階 391.80㎡ 3階 374.04㎡ 4階 374.04㎡ 5階 363.13㎡ 計1,881.61㎡ (570.18坪) ※駐車場あり (22台) 2階は事務所 3階は宿舍・寮8室使用可 4階は貸倉庫	所有者：宮崎市郡医師会員 谷口 二郎 たにぐちレディースクリニック
3. 賃貸物件	① 延岡市無鹿町1丁目710 土地：1,654.58㎡ (501.38坪) 建物：鉄筋コンクリート造陸屋根4階建 1階 145.76㎡ 2階 338.70㎡ 3階 330.69㎡ 4階 14.25㎡ 計 829.40㎡ (251.33坪) ※駐車場あり (50台)	所有者：(医) 社団 隆豊会 江崎医院跡
	② 西臼杵郡高千穂町大字上野264番地 土地：875㎡ (265.15坪) 建物：木造瓦葺平屋建 1階 114㎡ (34.54坪) ※駐車場あり (20台)	所有者：西臼杵郡医師会員 後藤医院跡

### ドクターバンク無料職業紹介所利用のご案内

1. 取扱範囲は宮崎県内全域です。但し、求職者は県外でも結構です。
2. 紹介受付は、月～金の9時～12時及び13時～17時です。
3. 申込み方法は、所定の用紙「求職票」「求人票」にご記入後登録させていただきます。
4. ご希望に沿った先を斡旋させていただきます。
5. 求職者の紹介時には各医療機関で医師免許等のご確認をお願いいたします。
6. 斡旋成立時の紹介料は、「求人」「求職」いずれも無料です。

お問合せ先

### ドクターバンク無料職業紹介所

〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 (宮崎県医師協同組合)

TEL 0985-23-9100(代)・FAX 0985-23-9179

E-mail : isikyout@mizayaki.med.or.jp

## 日州医事へのご意見・ご感想をお待ちしています

### 宮崎県医師会広報委員会

E-mail : genko@miyazaki.med.or.jp

FAX : 0985-27-6550

TEL : 0985-22-5118

日州医事では、読者の皆様から広くご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。本誌に対するご感想や、読みたい記事のご提案など、忌憚のないご意見を是非お寄せください。

なお、いただいたご意見は「読者の広場」として日州医事上で匿名にて紹介させていただくことがあります。掲載を希望されない場合はその旨お知らせください。

注：FAXの際は、このページを切り取り、裏面の原稿用紙もご利用になれます。





## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和4年8月30日

9		月			
1	木	19:00 県内科医会医療保険委員会 (Web会議)	17 土	15:00 県産婦人科医会秋期総会・市民公開講座 (Web会議)	社 国 保 保 審 審 査 査
2	金	14:00 日医年金委員会 (Web会議) 19:00 認知症サポート医・かかりつけ医スキルアップ研修会 (Web会議)		16:00 全国医師会医療秘書学院連絡協議会常任委員会 (Web会議) 16:40 全国医師会医療秘書学院連絡協議会定例総会・運営委員会 (Web会議)	
3	土	14:00 (延岡) 県産婦人科医会新生児蘇生法講習会 15:30 県医師会医学会 (Web会議) 15:30 県選出国会議員と県経済団体協議会との協議	18 日		
4	日	11:00 県小児科医会役員会 (Web会議)	19 月	(敬老の日)	
5	月	13:00 日本医学会総会第2回地域別会合 (Web会議)	20 火	10:00 日医監事会 (Web会議) 11:00 日医役員勉強会 (Web会議) 13:00 日医理事打合会 (Web会議) 13:30 日医理事会 (Web会議) 15:00 都道府県医師会会長会議 (Web会議) 19:00 県内科医会理事会 (Web会議)	
6	火	19:00 第11回常任理事協議会 終了後 母体保護法指定医師審査委員会	21 水	19:00 広報委員会	
7	水		22 木		
8	木	16:30 都道府県医師会社会保険・情報システム担当理事連絡協議会 (Web会議) 17:00 県慢性腎臓病対策推進会議 (Mz-CKDI) 代表者会議 19:00 県産婦人科医会常任理事会 (Web会議)	23 金	(秋分の日)	
9	金	19:00 県外科医会秋期講演会 (Web会議)	24 土	14:30 産業医研修会 (前期)	
10	土	14:00 県小児科医会子ども健康セミナー (Web会議)	25 日		
11	日	10:30 河野しゅんじ後援会会長会議	26 月	19:00 園医部会総会・研修会 (Web会議)	
12	月		27 火	18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会 18:00 医協理事会 18:30 医協理事・運営委員合同協議会 終了後 第8回全理事協議会 19:00 各郡市医師会長協議会	
13	火	19:00 第7回全理事協議会 (Web会議)	28 水	15:00 労災診療指導委員会	
14	水	16:00 支払基金支部運営委員会 19:00 広報委員会	29 木	14:00 宮大医学部医の倫理委員会	
15	木	19:00 医学会誌編集委員会 (Web会議)	30 金	19:00 医師国保組合理事会	
16	金				

※都合により、変更になることがあります。  
行事予定は県医師会のホームページからもご覧になれます。

## 宮 崎 県 医 師 会 行 事 予 定 表

令和4年8月30日

		10		月	
1	土	(長崎)九州医師協同組合連合会通常総会	18	火	10:00 (日医)日医監事会
		(長崎)九州医師協同組合連合会理事会			11:00 (日医)日医役員勉強会
2	日	15:00 県警察医会総会・特別講演会(Web会議)	19	水	13:00 (日医)日医理事打合せ
		16:00 (大分)九医連常任委員会			14:00 労災診療費算定実務研修会(Web会議)
		16:00 (大分)九医連各種協議会			16:00 支払基金支部運営委員会
3	月	18:30 県がん対策審議会	20	木	
		19:00 県糖尿病発症予防・糖尿病性腎症重症化予防研修会(Web会議)			21
4	火	19:00 第12回常任理事協議会	22	土	16:00 病院部会・医療法人部会合同研修会
					23
5	水		24	月	19:00 広報委員会
					25
6	木	19:00 男女共同参画委員会	26	水	18:00 医協理事会
					18:30 医協理事・運営委員合同協議会
7	金	13:30 (茨城)全国医師国保組合連合会全体協議会	27	木	終了後 第10回全理事協議会
					19:00 県福祉保健部・病院局と県医師会との意見交換会
8	土	14:30 産業医研修会(実地)	28	金	10:00 県医師会女性医師等保育支援サービスシステム事業サポート会員養成講座
					15:00 労災診療指導委員会
9	日	8:50 日本小児科医会生涯研修セミナーin宮崎	29	土	18:00 九州地方社会保険医療協議会宮崎部会
10	月	(スポーツの日)	30	日	
11	火	19:00 第9回全理事協議会(Web会議)	31	月	
12	水				
13	木	19:00 県産婦人科医会常任理事会(Web会議)			
14	金	9:00 ICLS指導者養成ワークショップ			
		10:00 (愛知)全国医師会勤務医部会連絡協議会			
15	土	10:00 (愛知)全国医師会勤務医部会連絡協議会			
16	日	8:30 ACLS研修会			
17	月	19:00 広報委員会			

※都合により、変更になることがあります。  
行事予定は県医師会のホームページからご覧になれます。

日本医師会からのお知らせ

応募  
要項

# 生命

いのち

## 第6回

### を見つめる

### フォト&エッセー

フォト  
部門

エッセー  
部門

生命の大切さや  
心温まるエピソードを  
写真やエッセーで  
伝えてみませんか

審査員 (順不同、敬称略)

■ フォト部門

野町和嘉  
写真家  
/日本写真家協会会長

岩合光昭  
動物写真家

玉城ティナ  
女優

■ エッセー部門

養老孟司  
東京大学名誉教授  
/劇学者

玄侑宗久  
作家 / 福原寺住職

水野真紀  
俳優

応募締め切り  
2022年  
10月5日(水)  
必着

公式ホームページ <https://jigyoyu.yomiuri.co.jp/photo-essay/>

生命を見つめるフォト&エッセー 検索

主催：日本医師会、読売新聞社 後援：厚生労働省、文部科学省 協賛：東京海上日動火災保険株式会社、東京海上日動あんしん生命保険株式会社



生命の尊さ、大切さを感じさせる作品を募集します。人間、動物、自然など被写体は自由です。

- 作品のプリントサイズは、キャビネ判(2L)とします。
■応募作品は、2019年6月1日以降に撮影したものに限りです。
■応募は1人3点までに限りです。
※デジタルカメラで撮影したもの、デジタルプリントも応募可能です。
※500万画素以上であれば携帯電話等での撮影も可能です。500万画素未満の場合は選考対象外となることがあります。
※画像処理等の加工、合成及び組み写真は不可とします。

Table with award categories and prizes: 厚生労働大臣賞(1点) 賞金10万円, 賞状他; 日本医師会賞(1点) 賞金10万円, 賞状他; 読売新聞社賞(1点) 賞金10万円, 賞状他; 審査員特別賞(数点) 賞金5万円, 賞状他; 入選(数点) 賞金3万円, 賞状他; 文部科学大臣賞(1点) QUOカード3万円分, 賞状他; 優秀賞(数点) QUOカード5,000円分, 賞状他



病气やけがをした時の思い出、介護や生命の誕生にまつわる話、医師や看護師、患者との交流など、医療や介護に関するエピソード、お世話になった医師や看護師ら宛てに送ったという想定の「感謝の手紙」などを募集します。小学生の部では、生命(いのち)を身近に感じたエピソードをテーマとします。

- 【一般の部・中高生の部】2,000字(原稿用紙1~5枚)以内。
【小学生の部】1,200字(原稿用紙1~3枚)以内。
■応募は1人1点までに限りです。
※パソコン、ワープロ使用の場合、1ページ400字(20字×20行)とします。ウェブ応募の際は公式ホームページからダウンロードしたテンプレートを使用してください。

Table with award categories and prizes: 厚生労働大臣賞(1点) 賞金30万円, 賞状他; 日本医師会賞(1点) 賞金30万円, 賞状他; 読売新聞社賞(1点) 賞金30万円, 賞状他; 審査員特別賞(数点) 賞金10万円, 賞状他; 入選(数点) 賞金3万円, 賞状他; 文部科学大臣賞(1点) QUOカード3万円分, 賞状他; 優秀賞(数点) QUOカード5,000円分, 賞状他; 文部科学大臣賞(1点) QUOカード1万円分, 賞状他; 優秀賞(数点) QUOカード5,000円分, 賞状他

応募締め切り 2022年10月5日(水) 必着

応募規定

- 応募作品は自作、フォト部門は応募者本人が撮影した未発表の作品に限りです。盗作、二重応募、類似、事実ではない創作作品の応募は固くお断りいたします。応募作品について、盗作等による著作権侵害の争いが生じて、主催者は責任を負いません。
※すでに書籍化したものや、公の刊行物に掲載されたものは応募不可とします。
※違反が確認された際は、受賞決定後も賞の取り消しとなる可能性があります。
※ご記入いただいた個人情報は、受賞した場合の連絡、作品に関する問い合わせ、取材、本コンテストに関するご案内のみに使用し、それ以外の目的での使用や、第三者に譲渡することはありません。

- 応募作品は返却いたしません。
■入賞作品の発表は、2023年2月頃を予定しています。新聞紙面およびウェブサイトに、作品と実名、年齢、顔写真、学校名(小中高生の場合)を掲載します。ペンネーム、イニシャル等による発表はできません。
■表彰式は2023年2月に東京都内で実施予定です。
■医師および医療従事者も応募可能です。
※応募規定の詳細は公式ホームページをご確認ください。

公式ホームページ 二次元バーコード

作品送付先

〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-5 共同ビル3F 「生命を見つめるフォト&エッセー」係

応募方法

- ◆ウェブからの応募も可能です。詳細は公式ホームページ(https://jigyoyomiuri.co.jp/photo-essay/)をご覧ください。
◆エッセー部門は、直筆の場合、鉛筆(Bまたは2B)、ボールペン、万年筆のいずれかを使い、濃く書いてください。
◆郵送の場合は、作品に下記の応募用紙をつけて封筒に応募部門を記載の上、送付してください。



【問い合わせ】読売新聞東京本社 次世代事業部「生命を見つめるフォト&エッセー」事務局 Tel:03-3216-8598(平日10:00-17:00)

応募用紙 ※氏名は実名のみのお受けとなります。

Application form with fields for name, address, contact info, photo details, and consent checkboxes.

入賞作品についての著作権
フォト部門は撮影者に帰属します。エッセー部門は主催者に帰属します。
両部門とも、入賞作品について、読売新聞紙上及びその他広報物に使用する権利は、主催者が有します。

# 医 学 会 ・ 講 演 会

## 日本医師会生涯教育講座認定学会

単位：日本医師会生涯教育制度認定単位数，CC：カリキュラムコード（当日，参加証を交付）

がん検診：各種がん検診登録・指定・更新による研修会 (胃)・(大腸)・(肺)・(乳)

アンダーラインの部分は，変更になったところです。

※新型コロナウイルス感染症拡大のため，中止や延期となる場合があります。  
参加前には開催の有無を主催元にお確かめいただきますようお願いいたします。

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 9月1日(木) 14:00~16:00 県医師会館	職場でみられるうつ病とその対応 宮崎県精神保健福祉センター 所長 精神科専門医・指導医  直野 慶子  生涯研修の専門研修：2単位	9 (0.5)  11 (0.5)  69 (0.5)  70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第167回宮崎心臓病 研究会 (Web講習会) 9月1日(木) 19:00~20:10 宮崎観光ホテル ※受講は現地また はWeb	SHD interventionからみるHF治療ー心臓移植まで見据 えた治療戦略におけるMitraClipの可能性 東京女子医科大学 循環器内科学 教授・基幹分野長  他  山口 淳一	42 (0.5)  43 (0.5)	◇主催 宮崎心臓病研究会 ◇共催 バイエル薬品(株) (連絡先) 宮崎市郡医師会病院 ☎0985-77-9101
日向市東臼杵郡医 師会・児湯内科医 会合同学術講演会 (Web講習会) 9月1日(木) 19:00~20:00 ホテル四季亭 ※受講はWebのみ	クリニックではじめる「喜ばれる」片頭痛診療 千代田病院 脳神経内科 部長  石井 信之	30 (1.0)	◇主催 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222 ◇共催 児湯内科医会 大塚製薬(株)

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連 絡 先
令和4年度宮崎県 医師会医学会 (Web講習会) 9月3日(土) 15:30~17:40 県医師会館 ※受講は現地また はWeb	【専門医共通講習-感染対策:1単位】 COVID-19への対応 国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 国際感染症センター センター長 大曲 貴夫	8 (1.0)	◇主催 ※宮崎県医師会 ☎0985-22-5118
	【専門医共通講習-災害医療:1単位】 激甚化する風水害, 南海トラフ地震への備え ~BCPを中心に~ 東京医科歯科大学病院 救命救急センター センター長 大友 康裕	14 (1.0)	
西諸医師会・西諸 内科医会合同学術 講演会 (Web講習会) 9月5日(月) 19:00~20:10 ガーデンベルズ小林 ※受講はWebのみ	デェビゴ錠に関して~医薬品の適正使用について~ 小林市立病院 薬剤師 房安 利朗	69 (0.5)	◇主催 ※西諸医師会 ☎0984-23-2113 ◇共催 西諸内科医会 エーザイ(株)
	「入口」と「出口」を考慮した不眠症治療戦略 ~レンボレキサントが果たす役割~ 久留米大学 学長 内村 直尚	20 (0.5)	
宮崎県内科医会学 術講演会 (Web講習会) 9月6日(火) 19:00~20:15 KITEN ※受講は現地また はWeb	高齢者高血圧における夜間高血圧と神経体液性因子 ~エンレストへの期待~ 東京都健康長寿医療センター 副院長 原田 和昌	74 (0.5)	◇主催 宮崎県内科医会 ◇共催 ※ノバルティスファーマ(株) ☎0120-965-101 大塚製薬(株)
		82 (0.5)	
宮崎県医師会産業 医研修会 9月7日(水) 19:00~21:00 県医師会館	ストレスチェックの効果的な活用法 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治	1 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
		6 (0.5)	
		9 (0.5)	
		11 (0.5)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※=連絡先
日向市東白杵郡医師会学術講演会 (Web講習会) 9月8日(木) 19:10~20:10 ホテルベルフォート日向 ※受講はWebのみ	病診連携によるCKD診療～腎性貧血管理も含めて～ 西浦病院 院長 西浦 亮介	9 (0.5)  73 (0.5)	◇主催 ※日向市東白杵郡医師会 ☎0982-52-0222 ◇共催 田辺三菱製薬(株)
宮崎市郡産婦人科医会9月例会学術講演会 (Web講習会) 9月12日(月) 19:00~20:00 宮崎市郡医師会館 ※受講はWebのみ	新型コロナウイルス感染症と周産期 日南病院 疾病制御研究所長 峰松 俊夫	10 (1.0)	◇主催 ※宮崎市郡産婦人科医会 ☎0985-77-9100
都城市北諸県郡医師会内科医会学術講演会 (Web講習会) 9月13日(火) 19:00~20:00 未来創造ステーション ※受講は現地またはWeb	かかりつけ医での慢性閉塞性肺疾患の診療ポイント ～症状改善と健康寿命延伸を見据えて～ 筑波大学 医学医療系 准教授 筑波大学附属病院 ひたちなか社会連携教育研究センター 副センター長 山田 英恵	46 (0.5)  73 (0.5)	◇主催 都城市北諸県郡医師会内科医会 ◇共催 アストラゼネカ(株) (連絡先) 都城市北諸県郡医師会 ☎0986-22-0711
佐土原地区医師会学術講演会 (Web講習会) 9月14日(水) 19:00~20:00 シーガイアコンベンションセンター ※受講は現地またはWeb	ますます増える糖尿病治療の選択肢 宮崎大学医学部附属病院 血液・糖尿病・内分泌内科学分野 講師 上野 浩晶	82 (1.0)	◇主催 佐土原地区医師会 ◇共催 ※ノボルディスクファーマ(株) ☎0985-20-1891



名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※=連絡先
宮崎県皮膚科医学会 学術講演会 (Web講習会) 9月15日(木) 19:00~20:30 宮崎観光ホテル ※受講は現地またはWeb	当院における生物学的製剤によるアトピー性皮膚炎の 治療経験 宮崎大学医学部 感覚運動医学講座 皮膚科学分野 助教 西川 陽太郎	12 (0.5)	◇主催 宮崎県皮膚科医学会 ◇共催 ※サノフィ(株) ☎080-6778-6526
	アトピー性皮膚炎診療ガイドライン2021改定を踏まえた デュピクセントの位置づけ 日本医科大学大学院 皮膚粘膜病態学 教授 佐伯 秀久	26 (1.0)	
都城市北諸県郡医師会学術講演会 (Web講習会) 9月15日(木) 19:00~20:00 都城ロイヤルホテル ※受講は現地またはWeb	DOAC登場10年で見てきた心房細動患者に対する治療の 変遷と課題(仮) 宮崎市郡医師会病院 循環器内科 部長 足利 敬一	11 (0.5)  78 (0.5)	◇主催 ※都城市北諸県郡医師会 ☎0986-22-0711 ◇共催 ファイザー(株) プリストルマイヤーズスクイブ(株)
日向市東臼杵郡医師会学術講演会 (Web講習会) 9月15日(木) 19:00~20:00 ホテルベルフォート日向 ※受講は現地またはWeb	高カリウム血症の病態と現況~新たな治療薬への期待~ 宮崎大学医学部 医療環境イノベーション講座 特別教授 藤元 昭一	44 (1.0)	◇主催 ※日向市東臼杵郡医師会 ☎0982-52-0222 ◇共催 アストラゼネカ(株)
第236回宮崎県泌尿器科医学会 (Web講習会) 9月15日(木) 19:00~20:15 宮崎観光ホテル ※受講は現地またはWeb	泌尿器科癌治療の歩み(仮) 船橋市立医療センター 泌尿器科 医長 武井 亮憲	1 (0.5)	◇主催 ※宮崎県泌尿器科医学会 ☎0985-85-2968 ◇共催 アストラゼネカ(株)
	個別化医療が進む前立腺癌治療 千葉大学医学研究院 泌尿器科学 准教授 坂本 信一	1 (0.5)	

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 9月16日(金) 19:00~21:00 都城市北諸県郡医 師会館	職場における糖尿病対策 産業保健相談員 日南市立中部病院 院長 中津留 邦展 生涯研修の専門研修：2単位	4 (0.5) 11 (0.5) 76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
南那珂医師会生涯 教育医学会 (Web講習会) 9月16日(金) 19:00~20:00 南那珂医師会館 ※受講は現地また はWeb	高出血リスク冠動脈疾患に対する至適抗血栓療法 宮崎大学医学部 内科学講座 循環器・腎臓内科学分野 教授 海北 幸一	42 (1.0)	◇主催 ※南那珂医師会 ☎0987-23-3411 ◇共催 プリストル・マイヤーズスクイブ(株) ファイザー(株)
第33回ひむか骨関 節・脊椎脊髄疾患 セミナー (Web講習会) 9月17日(土) 15:25~19:00 宮崎観光ホテル ※受講は現地また はWeb	がん口コモに対する整形外科医の役割 久留米大学医学部 整形外科学教室 主任教授 平岡 弘二	10 (1.0)	◇主催 ひむか骨関節・脊椎 脊髄疾患セミナー ◇共催 ※旭化成ファーマ(株) ☎0985-28-2736
	人工股関節置換術の合併症対策 獨協医科大学埼玉医療センター 整形外科 主任教授 神野 哲也	61 (1.0)	
	骨粗鬆症にともなう脊柱変形の病態解明と包括的治療 秋田大学大学院 医学系研究科医学専攻 機能展開医学系整形外科学講座 教授 宮腰 尚久	59 (1.0)	
宮崎県医師会産業 医研修会 9月20日(火) 19:00~21:00 串間市総合保健福 祉センター	ストレスチェックの効果的な活用法 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の専門研修：2単位	1 (0.5) 6 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 9月22日(木) 19:00~21:00 県医師会館	事例で学ぶ職場巡視のポイント 産業保健相談員 谷山 ゆかり 生涯研修の現地研修: 2単位	1 (2.0)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 9月30日(金) 19:00~21:00 県医師会館	精神科医から見たメンタルヘルス連携の在り方(I) 産業保健相談員 西都病院 植田 勇人 生涯研修の専門研修: 2単位	1 (0.5) 6 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 10月4日(火) 19:00~21:00 延岡市職業訓練支 援センター	事業者の安全配慮義務と産業医の役割 産業保健相談員 労衛研 延岡健診センター 田中 伸明 生涯研修の専門研修: 2単位	1 (0.5) 3 (0.5) 6 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 10月5日(水) 19:00~21:00 県医師会館	行動変容理論に基づく健康診断事後保健指導の事例検討 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治 生涯研修の現地研修: 2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎大学医学部附 属病院2022年度医 療安全管理・感染 対策講演会 10月6日(木) 16:00~17:15 宮崎大学医学部附 属病院	【専門医共通講習-医療倫理: 1単位】 患者・被験者の「安全」を意識した「臨床倫理」「研究 倫理」とは? ~あなたの診療・研究は本当に「最善」ですか?~ 宮崎大学医学部附属病院 臨床倫理部 部長 板井 孝一郎	2 (1.0)	◇主催 宮崎大学医学部附属 病院医療安全管理部 (連絡先) 宮崎大学医学部附属病院 ☎0985-85-1864

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連 絡 先
第18回日本小児科 医会生涯研修セミ ナーin宮崎 10月9日(日) 8:50~16:10 宮崎観光ホテル	小児のスクリーニング事業充実を目指して 宮崎大学医学部 看護学科基礎看護学領域 教授 澤田 浩武	11 (0.5)	◇主催 ※宮崎県小児科医会 ☎0985-23-9100
	現場実践に活かす「臨床倫理」の考え方 ～重篤な小児神経疾患の倫理的推論 (ethical reasoning) を中心に～ 宮崎大学医学部 社会医学講座 生命・医療倫理学分野 教授 板井 孝壺郎	2 (1.0)	
	子どもの生活と「メディア」 筑紫女学園大学 人間科学部人間科学科 初等教育・保育専攻 教授 特定非営利活動法人子どもとメディア 専務理事 原 陽一郎	72 (0.5) 82 (0.5)	
	宮崎の強み：本格焼酎の魅力 (製造からおいしい飲み方そして機能性・アルコール体 質まで) 宮崎大学役員補佐・次世代研究者支援室長 水光 正仁	0 (0.5)	
	小児がん治療の最前線 宮崎大学医学部 発達泌尿生殖医学講座 小児科学分野 教授 盛武 浩	9 (0.5)	
	子どもにとってのCOVID-19, 大人にとってのCOVID-19 長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 小児科学 教授 森内 浩幸	8 (1.0)	
宮崎県医師会産業 医研修会 10月11日(火) 19:00~21:00 串間市総合保健福 祉センター	行動変容理論に基づく健康診断事後保健指導の事例検討 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治  生涯研修の現地研修：2単位	1 (0.5) 7 (0.5) 9 (0.5) 11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 10月17日(月) 19:00~21:00 県医師会館	両立支援の実際(難病を中心に) 産業保健相談員 宮崎大学医学部附属病院 患者支援センター長 鈴木 斎王  生涯研修の専門研修: 2単位	1 (0.5) 4 (0.5) 6 (0.5) 10 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
第67回宮崎県ス ポーツ学会 10月22日(土) 15:00~18:30 県医師会館	スポーツ障害肩に対する理学療法 ウエルケアわきた整形外科 技師長 千葉 慎一	10 (0.5) 61 (0.5)	◇主催 宮崎県スポーツ学会 ◇共催 宮崎県整形外科医会 (連絡先) 宮崎大学 ☎0985-85-0986
	女性アスリートに対するメディカルサポートの現状 東京大学医学部附属病院 女性診療科・産科 特任講師 能瀬 さやか	10 (0.5) 72 (0.5)	
	少年野球検診で学んだこと 徳島大学病院 リハビリテーション部 教授 松浦 哲也	61 (0.5) 72 (0.5)	
延岡医学会学術講 演会 (Web講習会) 10月28日(金) 19:00~20:00 延岡市コワーキン グスペース ※受講は現地また はWeb	カリウム管理の重要性と対策 原三信病院 腎臓内科 部長 満生 浩司	44 (1.0)	◇主催 延岡医学会 ◇共催 延岡市西臼杵郡薬剤師会 アストラゼネカ(株) (連絡先) 延岡市医師会 ☎0982-21-1300
宮崎大学医学部附 属病院2022年度医 療安全管理・感染 対策講演会 10月31日(月) 17:00~18:15 宮崎大学医学部附 属病院	【専門医共通講習 - 感染対策: 1単位】 当院の感染対策UP-TO-DATE2022 宮崎大学医学部附属病院 感染制御部 部長 高城 一郎	8 (1.0)	◇主催 宮崎大学医学部附属 病院感染制御部 (連絡先) 宮崎大学医学部附属病院 ☎0985-85-1864

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 11月2日(水) 19:00~21:00 県医師会館	衛生委員会における次年度年間スケジュールの具体的な立て方 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治  生涯研修の専門研修: 2単位	1 (0.5)  6 (0.5)  9 (0.5)  11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
「皮膚の日」講演会 (Web講習会) 11月6日(日) 14:00~15:30 宮日会館 ※受講は現地またはWeb	健康長寿のため 必須微量ミネラルの重要性を知ろう ~特に亜鉛を中心に~ 青木皮膚科 医師 出盛 允啓	9 (1.0)  11 (0.5)	◇主催 ※宮崎県皮膚科医会 ☎0985-23-2011 ◇後援 日本臨床皮膚科医会 厚生労働省 NHK 日本医師会 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 11月11日(金) 19:00~21:00 県医師会館	事業者の安全配慮義務と産業医の役割 産業保健相談員 労衛研 延岡健診センター 田中 伸明	1 (0.5)  3 (0.5)  6 (0.5)  11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 11月15日(火) 19:00~21:00 串間市総合保健福祉センター	衛生委員会における次年度年間スケジュールの具体的な立て方 産業保健相談員 串間市民病院 院長 江藤 敏治  生涯研修の専門研修: 2単位	1 (0.5)  6 (0.5)  9 (0.5)  11 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

名称・日時・場所	演 題	CC (単位) がん検診	主催・共催・後援 ※ = 連絡先
宮崎県医師会産業 医研修会 11月16日(水) 19:00~21:00 県医師会館	精神疾患と自殺対策 産業保健相談員 中村クリニック 院長  生涯研修の専門研修：2単位	1 (0.5) 11 (0.5) 69 (0.5) 70 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会
宮崎県医師会産業 医研修会 11月18日(金) 19:00~21:00 延岡市職業訓練支 援センター	職場における糖尿病対策 産業保健相談員 日南市立中部病院 院長  生涯研修の専門研修：2単位	4 (0.5) 11 (0.5) 76 (0.5) 82 (0.5)	◇主催 ※宮崎産業保健総合支援センター ☎0985-62-2511 ◇共催 宮崎県医師会

## 8月のベストセラー（宮崎県）

集計：2022年8月1日～8月26日

1	御留山 新・酔いどれ小籐次（二十五）	佐 伯 泰 英	文 春 文 庫
2	80歳の壁	和 田 秀 樹	幻 冬 舎 新 書
3	禁断の中国史	百 田 尚 樹	飛 鳥 新 社
4	よって件のごとし	宮 部 み ゆ き	角 川 書 店
5	風と行く者 守り人外伝	上 橋 菜 穂 子	新 潮 文 庫
6	おいしいごはんが食べられますように	高 瀬 隼 子	講 談 社
7	今夜、世界からこの恋が消えても	一 条 岬	メディアワークス文庫
8	ジェイソン流お金の増やし方	厚 切 り ジェイソン	ぴ あ
9	萬里チンギス記十四	北 方 謙 三	集 英 社
10	ストレス脳	アンデシュ・ハンセン	新 潮 新 書

明林堂書店調べ 提供：本郷店（宮崎市大字本郷北方）☎（0985）56-0868

# 医師年金

<認可特定保険業者>公益社団法人 日本医師会

## ご加入のおすすめ

**加入資格** 64歳6カ月未満の日本医師会会員 (会員区分は問いません)

### ☑年金検討チェックリスト

- 公的年金では現役時代の生活水準を維持できない
- コツコツ積立てて十分な年金を確保しておきたい
- 一生涯受け取れる年金が望ましい
- 受け取れる年金の額を効率的に増やしたい
- 医師独自のライフスタイルにあった年金がいい
- 加入前に受取年金額のシミュレーションを確認したい

1つでも該当したら…

## 医師年金ご加入をおすすめします！

医師年金ホームページで、  
簡単シミュレーション！

医師年金 検索

<http://www.med.or.jp/nenkin/>

ご希望の受給額や保険料、生年月日を入力するだけで、簡単に受取年金月額のシミュレーションができます。ぜひお試しください。

個別プランの設計や詳しい資料のご請求はこちら



公益社団法人  
**日本医師会 年金福祉課**

TEL : 03-3942-6487(直通)

FAX : 03-3942-6503

受付時間：午前9時30分～午後5時(平日)

E-mail : nenkin@po.med.or.jp

### 保険料からプラン作成

<b>保険料</b>	<b>受給年金</b>
●基本：月払 加算：月払	●81コース
加算年金 (10万円) 60,000円	加算年金 保証期間15年 64,600円 終身
基本年金 月払保険料 12,000円	基本年金 保証期間15年 12,900円 終身
支払期間 19年 2ヶ月 (230期)	加算年金 276,500円
合計月払保険料 72,000円	基本年金 12,900円
	15年受取総額 13,950,000円
	●82コース
	加算年金 5年確定型 276,500円
	基本年金 保証期間15年 12,900円 終身
	加算年金 289,400円
	基本年金 12,900円
	15年受取総額 18,912,000円
	●83コース
	加算年金 10年確定型 143,400円
	基本年金 保証期間15年 12,900円 終身
	加算年金 156,300円
	基本年金 12,900円
	15年受取総額 19,530,000円
	●84コース
	加算年金 15年確定型 99,100円
	基本年金 保証期間15年 12,900円 終身
	加算年金 112,000円
	基本年金 12,900円
	15年受取総額 20,160,000円

設定条件をご確認ください。

試算日 令和2年9月10日  
生年月日 昭和50年1月1日  
試算日年齢 45歳

加入申込期間 令和2年10月15日  
加入予定年月 令和2年11月  
加入時年齢 45歳10ヵ月

加算払込開始年月 令和2年11月

年金受取開始年月 令和22年1月  
年金受取開始年齢 65歳

払込保険料累計 16,560,000円

注意事項です。お読みください。

- ・加入申込期間は、15日が土日・祝祭日の場合は、その前日となります。
- ・「終身年金」は、加入者ご本人であれば一生涯受け取ることができます。
- ・「保証期間15年」では、受給者ご本人が保証期間中にお亡くなりになった場合、15年の残りの期間について、ご遺族の方が必ず受け取ることができます。
- ・「受取コースの選択(国へ割)」は、受取開始の時に選択する必要があります。
- ・受取開始年齢は、75歳まで延長できます。
- ・「受取年金月額」は概算です。現在は年率1.5%での計算となっており、将来、年金の制度改定が行われる時は、変更になる場合があります。



## 診療メモ



## 画像診断とAI

宮崎大学医学部 病態解析医学講座放射線医学分野 教授 あずま 東みなこ 美菜子

画像診断領域におけるAI技術の進歩は著しく、各臓器・部位のセグメンテーション、病変の同定や質的診断、自動計測などの技術が開発され、日常診療への応用が進み、すでに画像診断医の読影補助に使用されている技術もある。令和4年度の診療報酬改定では、「画像管理加算3」を算定する特定機能病院で、かつAIを用いた画像診断補助ソフトを導入している施設に対し、AI使用の適切な管理を行うことを条件に「加算3」の点数引き上げが行われ、優れたAI技術を診療報酬で評価するという道筋が作られた。また、CTやMRIの撮影技術においても、画質改善や撮影時間の短縮、被ばく低減目的にAIの技術が応用され、各メーカーの撮影装置に搭載されるようになってきている。

近年では、Radiology（放射線医学）とomics（多量の情報を系統的に扱う科学）を組み合わせた造語で、CT・MRIなどで撮影した画像を統合的に解析し、診断の効率と精度を高め、予後を予測する研究を指す“Radiomics”（ラジオミクス）という概念や、Radiologyにgenomics（遺伝子科学）を組み合わせた造語で、遺伝子情報も加えて診断の効率を更に高めようという“Radiogenomics”（ラジオジェノミクス）という概念が注目され、画像情報と遺伝子変異などの臨床情報の相関関係を明らかにして、有効性が高く侵襲性の低い医用画像を主軸にした診療

を目指す研究が進んでいる。

骨軟部領域の画像診断においてもさまざまなAIの技術が研究されており、その中で、X線写真やCTを用いた骨折の同定に関する研究が広く行われている。この背景として、夜間帯など放射線科医が不在の時間帯における多忙な救急医や当直医による骨折の見落としが多いことや、放射線科医でも外傷全身CTでの骨折を含めた病変の見落としが3-12%と少なくないことなどが先行研究で明らかにされ、骨折の検出を目的としたAIによる読影補助が求められていることが挙げられる。また、日本では、CTの撮影件数が年々増加し、放射線診断専門医あたりの検査件数が諸外国に比して大変多く、AIによる読影補助がより一層求められていることも背景のひとつとして挙げられる。

これらの状況をふまえ、当科では、CTにおける急性期肋骨骨折の見落とし予防を目的とした自動検出技術の開発研究を行うことにした。肋骨骨折は、胸部鈍的外傷の21%に認めるとされ、肋骨骨折の数と外傷の重症度に相関がある。また、軽微な肋骨骨折は、それ自体は生命予後に寄与しないものの、外傷時にエネルギーが加わったことを反映しているため、肋骨骨折部位の周囲にある肺や心・大血管、肝臓・脾臓といった重要な臓器の損傷のリスクを示す指標として有用な所見とされ、肋骨骨折の同定は外傷CT

において重要である。

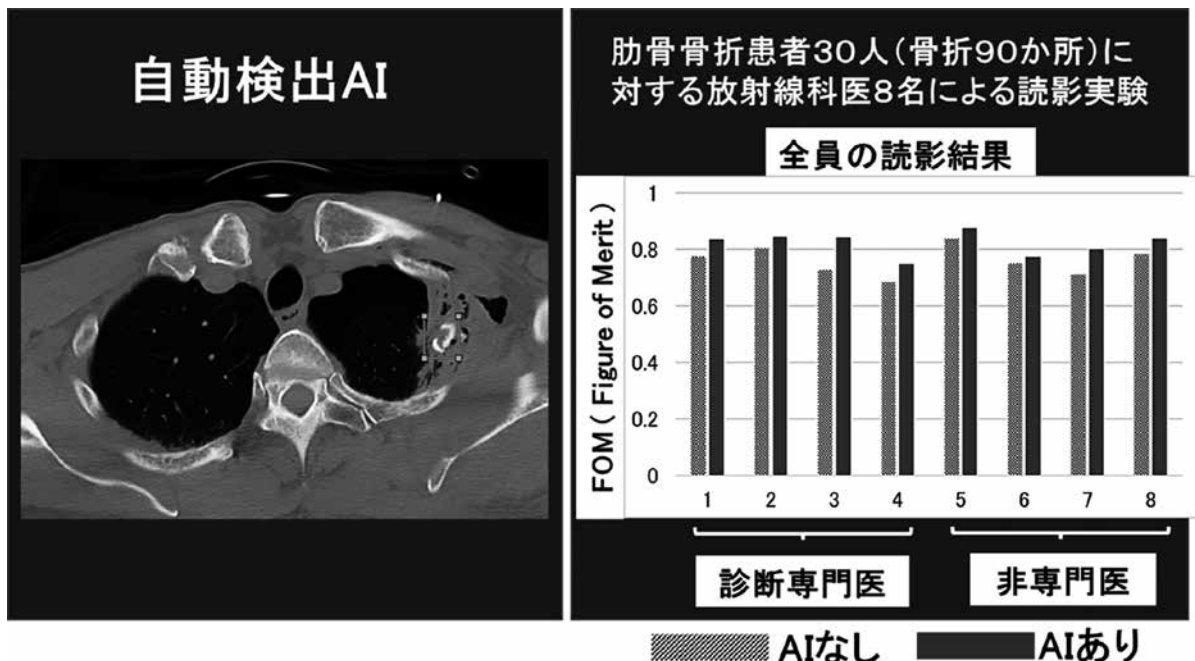
肋骨骨折を自動検出するアルゴリズム作成では、当院救急部にご協力いただき、外傷で当院に救急搬送され、CTで肋骨骨折が確認された493人の骨折部位4906か所の画像を集め、学習データとした<sup>1)</sup>。新鮮な肋骨骨折のみを対象としたアルゴリズムを作成するために、学習データには新鮮骨折の画像のみを使用し、陈旧性の肋骨骨折は対象外とした。

自動検出AIが作成されたのち、検証用の肋骨骨折患者群（30名、骨折90か所）のCT画像を対象に、当科の放射線診断専門医4名・非専門医4名による読影実験を行った。放射線診断専門医・非専門医いずれにおいても、医師単独での読影と比較し、AI補助による肋骨骨折の診断能が向上した。また、骨折部位を、偏位が大きいものと小さいものに分類し、偏位の大きさと診断能について解析したところ、偏位が大きい骨折だけでなく小さい骨折についても、AI併用により診断能が向上し、その有用性が示

された。一方、AI単体による骨折の検出能は診断専門医よりも高かったが、偽陽性の検出が多く、総合的な診断能はAI単体よりも放射線科医の方が高い結果となった。

現在、AIを用いた画像診断に関する研究は数多く見られ、AI併用で読影の成績が向上するとされるものが多く、その有用性が示されており、我々の肋骨骨折の自動検出アルゴリズムも同様に、放射線科医の診断能向上に寄与するものとなった。しかしながら、自動検出AIは、放射線科医よりも感度が高く検出能が高い一方で、偽陽性も多いという欠点があるため、放射線科医による偽陽性を含めた総合的な確認を必要とする。また、機器やソフトの誤作動による誤診や、AIそのものの誤動作の可能性もあるため、AIにすべての診断を任せることは不可能である。今後は、医師がAIを適切に使用し、より質の高い診療を行うことが求められる。

1) Azuma M, et al. Emerg Radiol. 2022 ; 29 (2) : 317-328.



## 宮大医学部学生のページ



## 部活動紹介 ～剣道部～

宮崎大学医学部 医学科4年 かじかわ ゆうと 鍛治川 雄 登

剣道は、面・小手・胴・突き垂れを竹刀で打突し「1本」を取り合い勝敗を決める競技・武道です。大会によって試合時間、形式など違う点もありますが、多くは3本勝負、すなわち2本先取で勝利となることが多いです。剣道でいう「1本」を取るためには自らの打った打突が有効打突と審判に判定される必要があります。剣道試合審判規則によれば、有効打突とは、「充実した氣勢、適正な姿勢をもって、竹刀の打突部で打突部位を刃筋正しく打突し、残心あるもの」とあります。日頃の稽古を通して、試合の3分～5分という短い時間の中でこうした有効打突が打てるように、体力や技、氣勢を鍛えます。

ここからは、宮崎大学医学部剣道部をご紹介します。現在部員数は総勢22人で、週3回清武キャンパスの武道場で稽古しています。面をつけるると各々真剣な表情に変わりますが、それ以外のときは上から下の学年まで和気あいあいとした部活です。兼部している部員も多いため中々稽古に参加できない人もいますが、そうした人が久しぶりに稽古に来て自然に練習に溶け込めるのは剣道部の大きな特徴で

す。また、大会では過去には西医体の団体戦で上位入賞することもあったそうです。最近でも3年前に行われた西医体では予選リーグを突破し本戦トーナメントに進出していたり、九州・山口医科学学生体育大会（九山）では男女ともに3位入賞するなど実績も残しています。コロナ禍もあってか一時期は部員の人数が減少し、練習時にも中々人が集まらないこともありましたが、昨年、一昨年とたくさんの1年生が入部してくれたおかげで練習も活気あるものになってきています。

稽古の内容については、日によって変わりますが毎回基本稽古と地稽古を行います。基本稽古では、面打ちや小手打ち、胴打ちなどといった基本的な打ち込みや技を練習します。ここでは正しい形で強く打ち込めるように心がけます。しかし一言で「正しく、強く」と書きましたがこれができるようになるのが中々難しいです。上手い先輩や後輩を見ていると、自分ももっと練習しないといけないと感じます。次に地稽古ですが、これは実践的に互いに基本稽古で培った技を掛け合い、試合のような形式で行われます。試合と違う点は審判がいらないため勝

敗はつかないことですが、実力が拮抗した部員同士で行うと非常に白熱したものになるため、後で稽古の様子を撮ってもらった動画を見て振り返ると非常に勉強になるのと同時に、楽しくもあります。

次に、剣道部のイベントとしては、大きいものは学祭での焼き鳥屋の出店があります。焼き鳥ともも焼きを提供するのですが、自分で言うのも何ですが非常においしいです。学祭前には試食会が行われ、焼き方や味の確認をします。このとき部員が各々炭火で焼きたいものを持ち寄るので何を焼くかで盛り上がりを見せます。学祭にいらした際は剣道部の焼き鳥屋をよろしくお願いいたします。

さて、ここ数年の剣道部を語るうえで欠かせないのが、コロナ禍での稽古です。新型コロナウイルスの感染拡大でここ3年ほど西医体や九山、三大戦（鹿児島大学、大分大学、宮崎大学が持ち回りで行っていた大会）などが行えず、稽古へのモチベーションを保つことに大変苦慮しました。また、剣道では発声をして打突するため、飛沫拡散を防止するためのマスクとフェイスシールドを二重に装着する必要があり、身

体的にも非常に負荷がかかる中での練習を行ってきました。そうした中で大変ありがたかったのは、卒業されて宮崎におられるOB・OGの先輩方に時折稽古をつけていただいたことです。OB会も開催できない中ではありましたが、先輩方に稽古をつけていただけたのは部員にとって大変刺激になりました。OB・OGの先輩方との結びつきの強さも宮崎大学医学部剣道部の特徴の一つかもしれません。

こうしたコロナの状況下でも稽古を続け、今年こそ西医体が開催され久々の大会となることを楽しみにしてきましたが、今年度も残念ながら中止という結果になってしまいました。私はこの1年間部長を務めさせていただいたのですが、自分が部長の間に大会が開催されなかったのは、大変心残りではあります。来年以降は開催されることを祈りつつ、後輩たちを支えていけたらと思います。

最後になりましたが、部員やOB・OGの先輩方にも恵まれ非常に充実した部活動を行わせてもらえています。今後とも宮崎大学医学部剣道部をよろしくお願いいたします。



剣道の試合の様子



鹿児島遠征での写真

## お知らせ

県医師会から各郡市医師会へ送付しました文書についてご案内します。詳細につきましては、会員専用ページをご覧ください。所属郡市医師会へお問い合わせください。会員専用ページを見るためにはユーザ名、パスワードが必要です。県医師会地域医療課（TEL 0985-22-5118）にお問い合わせください。

またMMA通信（県医師会から会員への情報提供メーリングリスト）でも本文書について随時お知らせしていますので、まだご登録されていない会員の方はぜひご登録をお願いします。

送付日	文 書 名
7月27日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療の質向上のための体制整備事業への協力について（医療の質可視化プロジェクト）</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施について（指示）」の一部改正について（通知）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その72）</li> <li>・「臓器の移植に関する法律」の運用に関する指針（ガイドライン）の一部改正について</li> <li>・学校等におけるてんかん発作時の口腔用液（ブコラム®）の投与について（情報提供）</li> <li>・介護現場における生産性向上の取組、ICTの導入促進に向けた資料について（情報提供）</li> <li>・令和3年度介護報酬改定に関する通知等の送付について（その9）</li> <li>・「使用上の注意」の改訂について</li> </ul>
7月28日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年7月14日から大雨による災害の被災者に係る各種母子保健サービスの取扱い等について</li> <li>・2023年版医師日記（手帳）の斡旋依頼について</li> <li>・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その19）」の送付について</li> </ul>
7月29日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年7月14日から大雨による災害を受けたオンライン資格確認等システムにおける「緊急時医療情報・資格確認機能」のアクティブ化終了について</li> <li>・直近の感染状況を踏まえた医療提供体制について</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」（自治体向け）の改訂について（8.2版）</li> <li>・令和4年度全国学校保健・安全研究大会の開催について（依頼）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症における中和抗体薬の医療機関への配分について（別紙及び質疑応答集の修正）（周知）</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）診療の手引き・第8.0版」の周知について</li> <li>・熱中症予防の普及啓発・注意喚起について（再周知依頼）</li> <li>・「新型コロナウイルスワクチンの追加接種（4回目接種）体制整備に係る医療用物資の配布について」の一部改正について</li> <li>・「B.1.1.528系統（オミクロン株）が主流である間の当該株の特徴を踏まえた感染者の発生場所毎の濃厚接触者の特定及び行動制限並びに積極的疫学調査の実施について」の一部改正等について</li> <li>・新型コロナワクチンの4回目接種の対象拡大について</li> <li>・オミクロン株に対応した新型コロナワクチンの接種体制確保について</li> <li>・武田社ワクチン（ノバボックス）に係る接種後の健康状況に関する調査について（その3）</li> </ul>
8月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年度に発生した災害により被災した医療施設等に係る災害復旧費補助金の活用意向の報告について（依頼）</li> <li>・都道府県への抗原定性検査キットの配布について</li> <li>・厚生労働省「令和4年度新型コロナウイルス感染症患者等入院受入医療機関緊急支援事業」の延長等について</li> <li>・新型コロナワクチンの3回目接種に関する積極的な周知について</li> </ul>

送付日	文 書 名
8月2日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「医療・介護・保育分野における適正な有料職業紹介事業者認定制度」に関するリーフレットの送付及び調査へのご協力をお願い</li> <li>・令和4年度（第73回）全国労働衛生週間に関する協力依頼について</li> <li>・「高齢者施設等における施設内療養に関する更なる追加的支援策の対象拡大及び期間延長について（その2）」について</li> <li>・後期高齢者医療の窓口負担割合の見直し等に係る周知広報ポスター等の掲示について</li> <li>・医療従事者である濃厚接触者に対する外出自粛要請への対応について</li> <li>・緊急承認等された医薬品等の電子化された添付文書の記載要領の改正について</li> <li>・アセトアミノフェン製剤の安定供給について（周知依頼）</li> </ul>
8月4日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」の改訂について（情報提供）</li> <li>・令和3年度 販売情報提供活動監視事業報告書について</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」（自治体向け）の改訂について（8.3版）</li> <li>・「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する医療機関向け手引き」の改訂について（通知）</li> <li>・「介護従事者である濃厚接触者に対する外出自粛要請への対応について」の一部改正について</li> <li>・医療機関の医師の宿日直許可に関する取扱いについて（周知依頼）</li> <li>・令和4年医師会立助産師・看護師・准看護師学校養成所調査結果および名簿の送付について</li> <li>・「B.1.1.529系統（オミクロン株）が主流である間の当該株の特徴を踏まえた感染者の発生場所毎の濃厚接触者の特定及び行動制限並びに積極的疫学調査の実施について」の一部改正等について</li> <li>・発熱外来等での抗原定性検査キットの配布及び都道府県への抗原定性検査キットの配布に関する質疑応答集について（vol.3）</li> <li>・感染性廃棄物の取り扱いについて（国内でのサル痘患者の発生を受けて）</li> <li>・「救急の日」及び「救急医療週間」の実施について</li> <li>・令和4年度「防災週間」及び「津波防災の日」について</li> </ul>
8月5日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・独立行政法人福祉医療機構の貸付利率の改定について</li> <li>・公知申請に係る事前評価が終了した医薬品の保険上の取扱いについて</li> <li>・公益信託美原脳血管障害研究振興基金2022年度研究助成金（美原賞）候補者の募集について</li> </ul>
8月8日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る診療報酬上の臨時的な取扱いについて（その73）</li> <li>・令和4年8月3日からの大雨による災害の被災者に係る被保険者証等の提示等及び公費負担医療の取扱いについて</li> <li>・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その20）」の送付について</li> <li>・検査料の点数の取扱いについて</li> <li>・医師法施行規則等の一部を改正する省令の公布等について（通知）</li> </ul>
8月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年8月3日からの大雨による災害を受けたオンライン資格確認等システムにおける「緊急時医療情報・資格確認機能」をアクティブ化する医療機関・薬局の範囲・期間について</li> <li>・令和4年8月3日からの大雨による災害における介護報酬等の取扱いについて</li> </ul>

送付日	文 書 名
8月10日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年8月3日からの大雨による災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について</li> <li>・令和4年8月3日からの大雨による災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について（その2）</li> <li>・オンライン申請用QRコード付きマイナンバーカード交付申請書の送付に関する周知について（周知依頼）</li> <li>・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その21）」の送付について</li> <li>・令和4年度ジェネリック医薬品軽減額通知の実施について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に関する医療機関への助成金等に関する不審な勧誘等について（再周知）</li> <li>・「オンライン資格確認」医療機関等向けポータルサイト仮ID・アカウント一括発行及び架電の実施に関する会員への周知について</li> <li>・日本学校保健会が主催する研修会の開催について（依頼）</li> <li>・診療・検査医療機関の指定について（依頼）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る経口抗ウイルス薬（ラゲブリオカプセル，パキロビッドパック）登録センターに登録された医療機関及び薬局のリストの情報提供について（通知）</li> <li>・オミクロン株のBA.5系統への置き換わりを見据えた感染拡大に対応するための医療機関・保健所の負担軽減等について</li> <li>・「オミクロン株のBA.5系統への置き換わりを見据えた感染拡大に対応するための医療機関・保健所の負担軽減等について」の一部改正について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る医療機関・保健所からの証明書等の取得に対する配慮に関して</li> <li>・発熱外来等での抗原定性検査キットの配布及び都道府県への抗原定性検査キットの配布に関する質疑応答集について（vol.4,5,6）</li> <li>・高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症患者（施設内療養者）への医療的対応について（依頼）</li> <li>・「病原微生物検出情報」の送付について</li> <li>・武田社ワクチン（ノバボックス）の配分等について（その5）</li> <li>・効果的かつ負担の少ない医療現場における感染対策の徹底について</li> </ul>
8月15日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者施設等における感染対策の徹底について</li> <li>・令和4年8月3日からの大雨による災害の被災者に係る各種母子保健サービスの取扱い等について</li> <li>・令和4年8月3日からの大雨による災害に係る介護報酬等の請求等の取扱いについて</li> <li>・救急医療等のひっ迫回避に向けた対応について</li> <li>・オミクロン株に対応した新型コロナワクチンの接種体制確保について（その2）</li> <li>・新型コロナワクチン追加接種（4回目接種）に使用するモデルナ社ワクチンの配分等について</li> <li>・令和4年介護サービス施設・事業所調査の協力依頼について</li> <li>・お盆期間中の発熱外来診療体制の確保について（要請）</li> <li>・公知申請に係る事前評価が終了した医薬品の保険上の取扱いについて</li> <li>・中医協答申書について（令和4年度診療報酬改定（看護の処遇改善）並びに医療DXの基盤となるオンライン資格確認の導入の原則義務付け及びこれに伴う診療報酬上の加算の取扱いについて）</li> <li>・共済組合員証の無効通知について</li> <li>・陽性者登録センターの対象者拡充について（依頼）</li> </ul>

送付日	文 書 名
8月16日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地域医療を支える看護職の養成に関する要望書」の提出について</li> </ul>
8月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・直近の感染状況を踏まえた診療・検査医療機関における経口抗ウイルス薬に係る登録状況の点検・公表について</li> <li>・「オミクロン株のBA.5系統への置き換わりを見据えた感染拡大に対応するための医療機関・保健所の負担軽減等について」の通知を受けた今後の本県における対応について（通知）</li> <li>・オミクロン株のBA.5系統への置き換わりを見据えた感染拡大に対応するための医療機関・保健所の負担軽減等について</li> <li>・「オミクロン株のBA.5系統への置き換わりを見据えた感染拡大に対応するための医療機関・保健所の負担軽減等について」の一部改正等について</li> <li>・「感染症法に基づく届出の基準等」並びに「サル痘に関する情報提供及び協力依頼」の一部改正について</li> <li>・「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」の一部改正について（通知）</li> <li>・サル痘に関する情報提供及び協力依頼について</li> <li>・労災レセプト電算処理システムの利用促進に係る協力依頼について</li> <li>・令和4年8月3日からの大雨による災害により被災した要介護高齢者等への対応および被災者に係る被保険者証の提示等について（その3）</li> <li>・「身寄りがいない人の入院及び医療に係る意思決定が困難な人への支援に関するガイドライン」に基づく事例集について</li> <li>・高齢者施設等における経口抗ウイルス薬（ラゲブリオ® カプセル及びパキロビッド® パック）の活用方法について（再周知）</li> <li>・美容医療サービス等の自由診療におけるインフォームド・コンセントの取扱い等について</li> <li>・訪日外国人受診者医療費未払情報の報告に関する説明会について（依頼）</li> </ul>
8月19日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年8月3日からの大雨による被災に関する診療報酬等の請求の取扱いについて</li> <li>・新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬（ラゲブリオカプセル）の薬価収載に伴う医療機関及び薬局への配分等について</li> <li>・地域医療介護総合確保基金の令和4年度の取扱いに関する留意事項通知の送付について</li> </ul>
8月23日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年8月3日からの大雨による災害を受けたオンライン資格確認等システムにおける「緊急時医療情報・資格確認機能」のアクティブ化終了について</li> <li>・オンライン資格確認の原則義務化の概要及び医療機関等向けオンライン説明会の開催について</li> <li>・新型コロナウイルス感染症に係る医療機関への依頼等について（通知）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬（ラゲブリオカプセル）の薬価収載に伴う医療機関及び薬局への配分等について（周知）</li> <li>・新型コロナウイルス感染症における経口抗ウイルス薬（ラゲブリオカプセル）の医療機関及び薬局への配分について（別紙及び質疑応答集の修正）</li> <li>・「オミクロン株のBA.5系統への置き換わりを見据えた感染拡大に対応するための医療機関・保健所の負担軽減等について」の一部改正について</li> <li>・「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第12条第1項及び第14条第2項に基づく届出の基準等について」の一部改正について</li> <li>・保健師助産師看護師法施行規則の一部を改正する省令の公布等について</li> <li>・eラーニングを活用した看護教員のフォローアップについて（活用をお願い）</li> <li>・厚生労働省「疑義解釈資料の送付について（その22）」の送付について</li> </ul>



## あとかき



あとかきの題材を考えるのですが、今回は他のことが思いつきません。私事で恐縮ですが8/14に亡くなった義父、近間悟について書かせていただきます。実父はすでに他界しており、ただ一人の父でした。長崎の県営アパートで育った私がお医者さんの父に挨拶に行った際の緊張感は忘れられません。当時私にとって一番のおしゃれであったペイズリー柄のシャツを着て行きました。私が帰った後、父より妻は「お前はインドのプロレスラーみたいな奴が好きなのか」と言われたそうです。休日はテニス、ゴルフ、麻雀と忙しい人でした。私をはじめでテニスをさせてもらいました。少し慣れてきて、一矢報いたいと攻めていくのですが、ホイ、ホイと左右に振られ、到底かないませんでした。父は自衛隊入隊中に医学の道を志し、周りが寝静まったあと、上官の許可をもらって勉強し医学部に入った人でした。苦学生の私が6年生でバイトをしているのを知ると、周りには内緒で勉学に集中しなさいと援助してくれました。また、ウィットに富んだ人でした。「石君は本当の苦学生ではない、苦学生があんな体格しているか」、私がダイエットした際は「石君、少しは見やすくなったなあ」と茶目っ気たっぷりに言われたことを思い出します。開業の相談をした際は「石君は大丈夫よ」と背中を押してくれました。亡くなったことで今までより近くで見られている気がしています。息子として恥じぬよう精進していきます。ありがとうございました。(石田)

\* \* \* \* \*

人口当たりのコロナ感染者が先進国最多となっています(欧米はすでにPCR検査も全数把握もしていませんが)。全年齢層にマスクを励行し、非常事態宣言などで生活を厳格に制限してきましたが、結局は感染を先延ばしにしただけの感です。この段階でも依然、他国より遙かに厳しい出入国制限を行うことや、感染者や濃厚接触者の隔離期間が最長であることに合理性があるのでしょうか。早くwithコロナを受け入れて社会経済活動を戻さなければ、日本の凋落は更に加速するよう思います。(稲倉)

\* \* \*

第7波に入り、当院に通院する妊婦さんにも感染者が多数出るようになりました。コロナ陽性と診断した医療機関が保健所へ報告し、保健所から古賀総合病院に連絡が入り、古賀から本人へ連絡が入って入院の必要を判断する、という流れです。しかし、検査してから本人に連絡が入るまでに2日くらいかかることが多く、その間に症状が軽快しているので、ほとんど入院することなくオンライン診療で済んでいるようです。感染症法上の取り扱い変更の検討が早く進むことを願っています。(高橋)

\* \* \*

COVID-19感染症の流行による“医療崩壊”を、今回の第7波では日々実感しています。それは、COVID-19感染症患者による病床のひっ迫というよりは、医療従事者のCOVID-19感染、並びに濃厚接触者としての出勤停止により通常業務が行えなくなることでの影響を強く感じています。県内の医療全体が疲弊してきている雰囲気を感じており、一刻も早い収束を願うばかりです。(早川)

あとかきの題材を考えるのですが、今回は他のことが思いつきません。私事で恐縮ですが8/14に亡くなった義父、近間悟について書かせていただきます。実父はすでに他界しており、ただ一人の父でした。長崎の県営アパートで育った私がお医者さんの父に挨拶に行った際の緊張感は忘れられません。当時私にとって一番

8月の初めに韓国岳に登りました。登山未経験者の私がこんな猛暑のなか登頂できるのか不安でしたが、想像以上に山中は涼しく、頂上に辿り着くことができました。山頂からの絶景をみて達成感を味わえただけでなく、山道ですれ違う人々が挨拶をしてくれたり、休憩時に会ったご夫婦が手作りの唐揚げやいなり寿司をくれたりと、人の温かさを感じることもできました。下山後は温泉に入り、焼肉を食べて帰りました。最高な一日となりました。(安藤)

\* \* \*

8月は1年生以来の西医体があると楽しみにしておりましたが、今年も残念ながら新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止という結果になりました。今月の学生のページにも書かせていただきましたが、この西医体で幹部を引退することになっていたのでとても寂しい気持ちになりました。このコロナ禍が少しでも早く終息し、後輩たちにもできるだけ多く西医体などの大会の楽しさを味わってほしいかと願っております。(鍛冶川)

\* \* \*

約1年以上前から、本年10月に宮崎市で高村先生が主催される第18回日本小児科医会生涯研修セミナーの準備をしてきた。当初からコロナ収束を見越しての約500名の現地開催を予定し着々と進めてきた。しかしここにきての爆発的な感染拡大。11月に大分で行われる九州レセプト審査委員会も早々とWeb開催に決定。あと2か月の間に落ち着いてくれるのを祈るばかりです。(高木)

## 今月のトピックス

## 日州医談 ジェネリック医薬品の供給不足について

日州医談では小牧斎副会長よりジェネリック医薬品の供給不足について解説いただきました。3,000種類以上の薬剤がなくなっている様子で、今後の国際状況などの様子から数年は元に戻らないと考えられています。自院でも供給が滞っている薬剤が出てきており今後も確保の目途もなく困っております。 4 ページ

## 随 筆 あなたできますか？

「随筆」では森憲正先生より「あなたできますか？」について言及されております。ほとんどの先生方はイヤノート (YN) とクエスチョン・バンク (QB) を覚えておられるでしょう。医師国家試験より30年を経た私ですが、現在、YNは25cmの厚みとなっており、求められる知識が増大している様子で最近の学生さんは大変だなと感じます。 6 ページ

## 診療メモ 画像診断とAI

「診療メモ」では宮崎大学医学部 放射線医学分野 東美菜子教授に画像診断とAIについて解説いただきました。東京大学医科学研究所が導入したIBM社製のAI、ワトソンは人間以上の診断能力を発揮していると聞いております。今後もさらに進化が進むと思われ楽しみです。 62ページ

## 宮大医学部学生のページ 部活動紹介 ～剣道部～

「宮大医学部学生のページ」ではともに広報委員を務めている鍛冶川雄登君から剣道部の部活動紹介です。武道系は屋内競技だし、密着するし、厳しいなど。コロナ禍は我々以上に、若い時期にしかできない活動を封じられた学生さんに大きな影響を与えていると考えます。 64ページ

日 州 医 事 第877号 (令和4年9月号) (毎月1回10日発行)

発行人 公益社団法人 宮 崎 県 医 師 会 会 長 河 野 雅 行  
〒880-0023 宮崎市和知川原1丁目101番地 TEL 0985-22-5118(代)・FAX 27-6550  
<http://www.miyazaki.med.or.jp/> E-mail:office@miyazaki.med.or.jp

編 集 宮崎県医師会広報委員会

委 員 長 稲倉 琢也

副 委 員 長 菊池 英維

委 員 植田 雄一, 高橋 典子, 石田 康行,  
長井 慎成, 早川 学, 横山 晃子

学 生 委 員 平井 昂也, 安藤菜々子, 鍛冶川雄登, 山本 樹

担 当 副 会 長 山 村 善 教

担 当 理 事 荒 木 早 苗, 高 木 純 一, 佐 々 木 究

事 務 局 学 術 広 報 課 弓 削 圭 介, 牧 野 諭

印刷所 有限会社 中川印刷 落丁・乱丁の際はお取り替えいたします。

定 価 350円 (但し, 県医師会員の購読料は会費に含めて徴収してあります)